

# 7月定例教育委員会

## 資料報告

※資料配布での報告とさせていただきます。  
※御質問があれば、御連絡ください。

### ○資料報告一覧

- 令和5年6月定例県議会の概要について（各課共通）
- 令和6年度県立学校職員（実習助手、寄宿舍指導員）採用選考試験について（高校教育課）
- 令和6年度長崎県公立小・中・義務教育学校管理職員選考試験の実施について（義務教育課）
- 退職手当支給制限処分に係る審査請求に対する棄却決定について  
（教職員課）
- 令和5年度長崎県高等学校体育大会における競技結果について  
（体育保健課）
- 第43回国民体育大会九州ブロック大会について（体育保健課）



件名	令和5年6月定例県議会の概要について
概要	<p>1. 日程</p> <p>会期 令和5年6月9日～令和5年7月4日</p> <p>一般質問 令和5年6月15日～令和5年6月19日</p> <p>常任委員会 令和5年6月23日</p> <p>2. 議案</p> <p><b>原案のとおり可決・承認</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第52号議案（予算議案） 令和5年度長崎県一般会計補正予算（第3号）のうち関係部分</li> <li>・報告第1号 知事専決事項報告（予算議案） 令和4年度長崎県一般会計補正予算（第16号）のうち関係部分</li> </ul> <p>3. 一般質問における主な質疑事項 （資料1～14頁）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○離島振興について <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育におけるICTの利活用について（近藤智昭議員）</li> </ul> </li> <li>○教育行政について（大場博文議員） <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校の給食費の無償化について</li> <li>・県立学校等の存続、充実のための支援について</li> </ul> </li> <li>○教育行政について（山田朋子議員） <ul style="list-style-type: none"> <li>・AIドリル等のサービスの導入について</li> <li>・休日の部活動の地域移行について</li> </ul> </li> <li>○県内の人材育成・人材確保について（千住良治議員） <ul style="list-style-type: none"> <li>・産業人材の育成・確保について</li> <li>・教員の育成・確保について</li> </ul> </li> </ul>

- 部活動の地域移行について
  - ・ 県内の現状と今後の動きについて (千住良治議員)
- 教育行政について
  - ・ 県内の空調設備設置状況について (坂口慎一議員)
- 地域振興について
  - ・ 地域伝統芸能の継承について (坂口慎一議員)
- 子育てしやすいまちづくり (中村俊介議員)
  - ・ 地域で子どもを育てる環境づくり
  - ・ 教員の働き方改革について
  - ・ ICTを活用した家庭における負担軽減
  - ・ 学校給食における地産地消の推進について
  - ・ いじめや不登校への対応について
- ジェンダー平等の推進について (白川鮎美議員)
- 離島留学制度について (白川鮎美議員)
- 教育行政について (大久保堅太議員)
  - ・ 県立高校の存続と魅力化について
  - ・ ながさきモデルの充実について
- 教育について (畑島晃貴議員)
  - ・ 県立高校の役割と魅力強化に向けた取組について
  - ・ 遠隔教育の活用について
- 教育行政
  - ・ 不登校児童生徒対策について (本多泰邦議員)

#### 4. 文教厚生委員会等における主な質疑事項 (資料15～29頁)

- 第52号議案 令和5年度長崎県一般会計補正予算(第3号)のうち関係部分
  - ・ 子どもの安全対策として、公立小中学校のスクールバスへの安全装置の装備を補助する経費について
  - ・ 子どもの安全対策として、特別支援学校のスクールバスへの安全装置の装備に要する経費について
  - ・ 高等学校における「共通」教科情報の指導体制の強化に要する経費について

○報告第1号 知事専決事項報告 令和4年度長崎県一般会計補正予算(第16号)のうち関係部分

○陳情審査 4件

○所管事務に関する質疑

○政策等決定過程の透明性等の確保などに関する資料

・1,000万円以上の契約状況一覧表について

・補助金内示一覧表について

○高校生の離島留学推進事業について

○長崎県公立学校教員採用選考試験について

○教職員の体罰について

○夜間中学について

○高等学校文化部活動(茶道部、華道部)の推進について

○肢体不自由生徒の教育条件の整備について

○夏休み充電宣言における承認研修について

○ふるさと教育に関する子ども用図書の充実について

○教職員の超勤について

○特別支援学校における図書の充実について

○業務の持ち帰りについて

○臨時的任用職員の採用について

○夏休み充電宣言の周知について

○県立高校と私立高校の連携について

○県立高校への支援員の配置について

件名	令和6年度県立学校職員（実習助手、寄宿舎指導員）採用選考試験について										
概要	<p>1 職 種                  (1) 実習助手（理科、農業、工業（機械、電気、建築、土木、化学）、商業、特別支援）                  (2) 寄宿舎指導員</p> <p>2 募集人数及び出願資格                  《A採用（障害者特別採用選考）》</p> <table border="1" data-bbox="354 817 1370 1659"> <thead> <tr> <th data-bbox="354 817 502 875">募集職種</th> <th data-bbox="502 817 628 875">募集人数</th> <th data-bbox="628 817 1370 875">対象者及び資格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="354 875 408 1659" rowspan="4">実習助手</td> <td data-bbox="408 875 502 987">理科</td> <td data-bbox="502 875 1370 1272" rowspan="2">                     ①昭和39年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた者                      ②地方公務員法第16条の各号の規定に該当しない者                      ③身体障害者福祉法第15条に定める身体障害者手帳、精神保健福祉法第45条に定める精神障害者保健福祉手帳及び各都道府県または政令指定都市が発行する療育手帳の交付を受けており、実習助手としての職務遂行が可能な者                      ※理科は、採用後、理科以外の教科の実習助手として任用する場合がある                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="408 987 502 1272">特別支援</td> </tr> <tr> <td data-bbox="408 1272 502 1391">工業</td> <td data-bbox="502 1272 1370 1659" rowspan="2">                     ①昭和39年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた者                      ②募集職種に関係ある学校や学科等を卒業又は卒業見込みの者                      ③地方公務員法第16条の各号の規定に該当しない者                      ④身体障害者福祉法第15条に定める身体障害者手帳、精神保健福祉法第45条に定める精神障害者保健福祉手帳及び各都道府県または政令指定都市が発行する療育手帳の交付を受けており、実習助手としての職務遂行が可能な者                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="408 1391 502 1659">商業</td> </tr> </tbody> </table> <p>※上記手帳は、受験申込日及び受験日当日において有効であることが必要です。</p>	募集職種	募集人数	対象者及び資格	実習助手	理科	①昭和39年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた者 ②地方公務員法第16条の各号の規定に該当しない者 ③身体障害者福祉法第15条に定める身体障害者手帳、精神保健福祉法第45条に定める精神障害者保健福祉手帳及び各都道府県または政令指定都市が発行する療育手帳の交付を受けており、実習助手としての職務遂行が可能な者 ※理科は、採用後、理科以外の教科の実習助手として任用する場合がある	特別支援	工業	①昭和39年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた者 ②募集職種に関係ある学校や学科等を卒業又は卒業見込みの者 ③地方公務員法第16条の各号の規定に該当しない者 ④身体障害者福祉法第15条に定める身体障害者手帳、精神保健福祉法第45条に定める精神障害者保健福祉手帳及び各都道府県または政令指定都市が発行する療育手帳の交付を受けており、実習助手としての職務遂行が可能な者	商業
募集職種	募集人数	対象者及び資格									
実習助手	理科	①昭和39年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた者 ②地方公務員法第16条の各号の規定に該当しない者 ③身体障害者福祉法第15条に定める身体障害者手帳、精神保健福祉法第45条に定める精神障害者保健福祉手帳及び各都道府県または政令指定都市が発行する療育手帳の交付を受けており、実習助手としての職務遂行が可能な者 ※理科は、採用後、理科以外の教科の実習助手として任用する場合がある									
	特別支援										
	工業	①昭和39年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた者 ②募集職種に関係ある学校や学科等を卒業又は卒業見込みの者 ③地方公務員法第16条の各号の規定に該当しない者 ④身体障害者福祉法第15条に定める身体障害者手帳、精神保健福祉法第45条に定める精神障害者保健福祉手帳及び各都道府県または政令指定都市が発行する療育手帳の交付を受けており、実習助手としての職務遂行が可能な者									
	商業										

<p>件 名</p>	<p>令和6年度長崎県公立小・中・義務教育学校管理職員選考試験の実施について</p>																																
<p>概 要</p>	<p><b>1 目 的</b></p> <p>令和6年度以降に任用する長崎県公立小・中学校及び義務教育学校の校長、副校長及び教頭を選考する資料を得るために行う。また、副校長については、校長候補者名簿に登載された者の中から登用する。</p> <p>なお、教頭候補名簿に登載された者の中から主幹教諭として登用することもある。</p> <p><b>2 出願資格</b></p> <p>○ 校長 ・ 教頭経験を有し、これに準ずる職も合わせて3年以上の経験を有する者</p> <p>○ 教頭 ・ 主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、事務職員及び学校栄養職員並びに市町教育委員会事務局等に勤務する者</p> <p>※令和6年度試験より、経験年数・年齢の制限を廃止</p> <p>・ 教職員として12年以上の経験を有する者</p> <p>・ 41歳以上の者</p> <p><b>3 選考試験</b></p> <p>○ 校長 ・ 一次試験 論文 ・ 二次試験 面接（個人・集団）</p> <p>○ 教頭 ・ 一次試験 筆記、論文 ・ 二次試験 面接（個人・集団）</p> <p>※令和6年度試験より、教頭試験の論文を廃止、筆記試験を選択式とする。</p> <p>また、校長・教頭試験ともに集団面接を導入する。</p> <p><b>4 期日・場所</b></p> <p>○ 一次試験 令和5年7月29日（土） 長崎県教育センター</p> <p>○ 二次試験 令和5年10月（予定） 長崎県庁舎行政棟</p> <p><b>5 出願状況</b> ( ) は女性の数で内数</p> <table border="1" data-bbox="400 1473 1281 1659"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>校 長</th> <th>教 頭</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出 願 者</td> <td>262 (27)</td> <td>139 (29)</td> <td>401 (56)</td> </tr> <tr> <td>名簿登載予定数</td> <td>98</td> <td>120</td> <td>218</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>6 過去の出願状況</b> ( ) は女性の数で内数</p> <table border="1" data-bbox="387 1715 1281 1995"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>校 長</th> <th>教 頭</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>288 (12)</td> <td>291 (34)</td> <td>579 (46)</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>276 (22)</td> <td>285 (35)</td> <td>561 (57)</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>251 (19)</td> <td>223 (32)</td> <td>474 (51)</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>261 (22)</td> <td>171 (29)</td> <td>432 (51)</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	校 長	教 頭	計	出 願 者	262 (27)	139 (29)	401 (56)	名簿登載予定数	98	120	218	年度	校 長	教 頭	計	R2	288 (12)	291 (34)	579 (46)	R3	276 (22)	285 (35)	561 (57)	R4	251 (19)	223 (32)	474 (51)	R5	261 (22)	171 (29)	432 (51)
区 分	校 長	教 頭	計																														
出 願 者	262 (27)	139 (29)	401 (56)																														
名簿登載予定数	98	120	218																														
年度	校 長	教 頭	計																														
R2	288 (12)	291 (34)	579 (46)																														
R3	276 (22)	285 (35)	561 (57)																														
R4	251 (19)	223 (32)	474 (51)																														
R5	261 (22)	171 (29)	432 (51)																														

令和6年度管理職員選考試験における出願倍率

1 小学校校長

- 名簿登載者予定： 43人
- 一次合格者予定： 56人
- 出願者数： 170人
- 倍率： 4.0倍（一次試験倍率： 3.0倍）

2 中学校校長

- 名簿登載者予定： 55人
- 一次合格者予定： 72人
- 出願者数： 92人
- 倍率： 1.7倍（一次試験倍率： 1.3倍）

3 小学校教頭

- 名簿登載者予定： 54人
- 一次合格者予定： 70人
- 出願者数： 78人
- 倍率： 1.4倍（一次試験倍率： 1.1倍）

4 中学校教頭

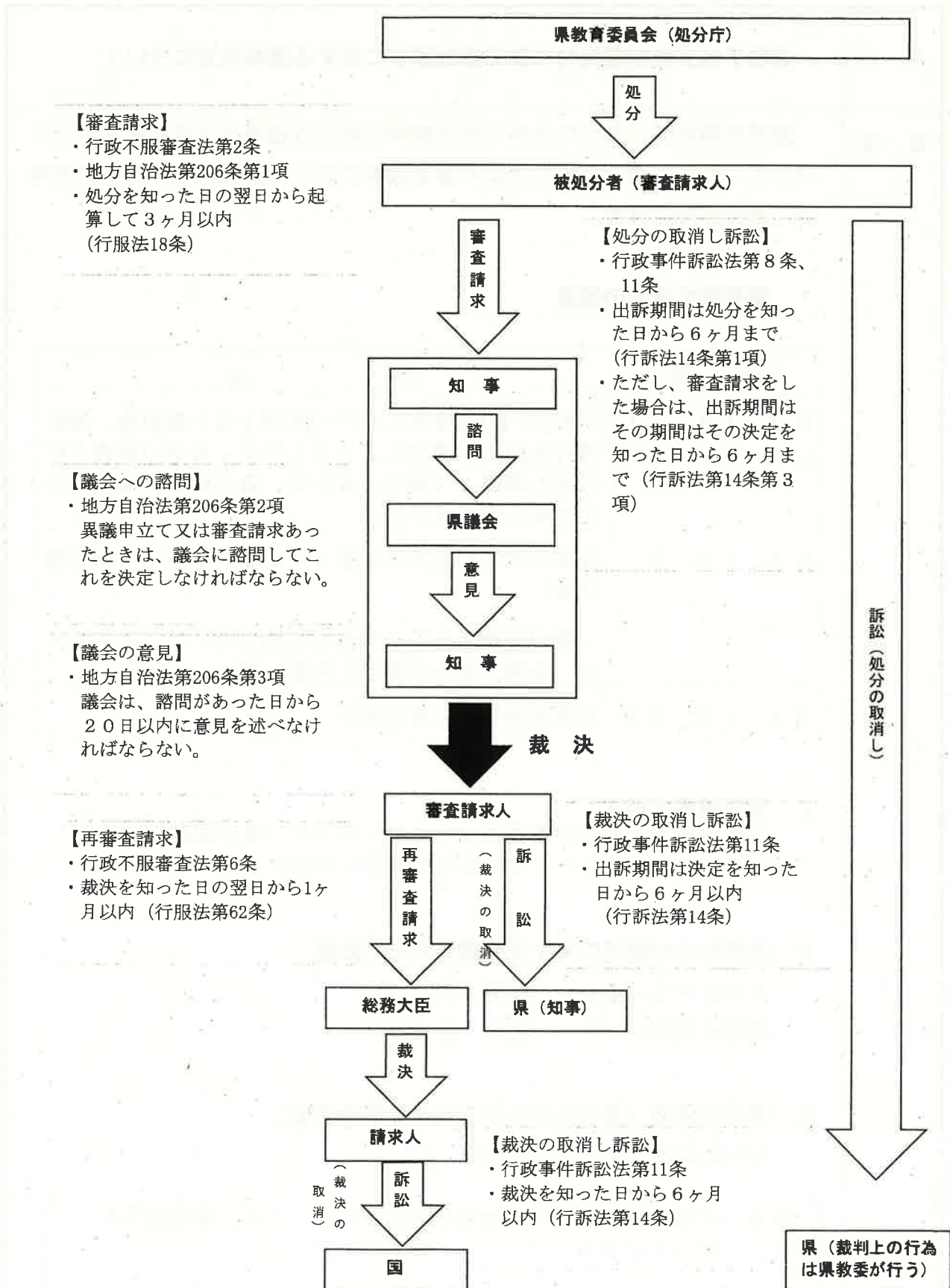
- 名簿登載者予定： 66人
- 一次合格者予定： 86人
- 出願者数： 61人
- 倍率： 0.9倍（一次試験倍率： 0.7倍）

※ 教頭試験における出願資格変更による効果

- ・教職経験12年未満の出願者数：20人
- ・41歳未満の出願者数：10人



件名	退職手当支給制限処分に係る審査請求に対する棄却決定について								
概要	<p>懲戒免職処分となった元県立学校教頭に対する退職手当支給制限処分について、処分取消を求めた下記の審査請求に対し、長崎県知事から請求棄却の裁決がなされた。</p> <p><b>1. 審査請求事案の概要</b></p> <table border="1" data-bbox="327 683 1396 1198"> <thead> <tr> <th data-bbox="327 683 614 739">時期</th> <th data-bbox="614 683 1396 739">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="327 739 614 918">R 2. 12. 11</td> <td data-bbox="614 739 1396 918">大村市内の飲食店において同僚2名と飲酒后、運転代行を利用し帰宅しようとしたが、自宅の最寄り駅付近の道路上で降車。その後、自ら運転し道路脇の空き地に脱輪させた。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="327 918 614 1131">R 3. 10. 8</td> <td data-bbox="614 918 1396 1131">懲戒免職処分（地公法第29条第1項第1号及び第3号）  一般の退職手当等の全部を支給しないこととする処分（退職手当条例第12条第1項）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="327 1131 614 1198">R 3. 12. 23</td> <td data-bbox="614 1131 1396 1198">長崎県知事あて審査請求</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>2. 審査請求の趣旨</b> 長崎県教育委員会が審査請求人に対し行った一般の退職手当等の全部を支給しないこととする処分の取消しを求める。</p> <p><b>3. 知事からの諮問に対する県議会からの意見</b> 令和5年2月議会（諮問：R5.3.2） 請求を棄却すべき（議決：R5.3.17）</p> <p><b>4. 裁決の内容（令和5年6月9日付け裁決通知）</b> 本件審査請求は、これを棄却する。</p> <p>（参考：元県立学校教頭は、懲戒免職処分に対しては、審査請求を行っていない）</p>	時期	内容	R 2. 12. 11	大村市内の飲食店において同僚2名と飲酒后、運転代行を利用し帰宅しようとしたが、自宅の最寄り駅付近の道路上で降車。その後、自ら運転し道路脇の空き地に脱輪させた。	R 3. 10. 8	懲戒免職処分（地公法第29条第1項第1号及び第3号）  一般の退職手当等の全部を支給しないこととする処分（退職手当条例第12条第1項）	R 3. 12. 23	長崎県知事あて審査請求
時期	内容								
R 2. 12. 11	大村市内の飲食店において同僚2名と飲酒后、運転代行を利用し帰宅しようとしたが、自宅の最寄り駅付近の道路上で降車。その後、自ら運転し道路脇の空き地に脱輪させた。								
R 3. 10. 8	懲戒免職処分（地公法第29条第1項第1号及び第3号）  一般の退職手当等の全部を支給しないこととする処分（退職手当条例第12条第1項）								
R 3. 12. 23	長崎県知事あて審査請求								



**◇職員の退職手当に関する条例 第12条第1項**

退職をした者が次の各号のいずれかに該当するときは、当該退職に係る退職手当管理機関は、当該退職をした者（当該退職をした者が死亡したときは、当該退職に係る一般の退職手当等の額の支払を受ける権利を承継した者）に対し、当該退職をした者が占めていた職の職務及び責任、当該退職をした者の勤務の状況、当該退職をした者が行った非違の内容及び程度、当該非違に至った経緯、当該非違後における当該退職をした者の言動、当該非違が公務の遂行に及ぼす支障の程度並びに当該非違が公務に対する信頼に及ぼす影響を勘案して、当該一般の退職手当等の全部又は一部を支給しないこととする処分を行うことができる。

- (1)懲戒免職等処分を受けて退職した者
- (2)地方公務員法第28条第4項の規定による失職（同法第16条第1号に該当する場合を除く。）又はこれに準ずる退職をした者

**◇職員の退職手当に関する条例の運用について 第12条関係**

- 1 非違の発生を抑止するという制度目的に留意し、一般の退職手当等の全部を支給しないこととするものを原則とするものとする。
- 2 一般の退職手当等の一部を支給しないこととする処分にとどめることを検討する場合は、本条第1項に規定する「当該退職をした者が行った非違の内容及び程度」について、次のいずれかに該当する場合に限定する。その場合であっても、公務に対する信頼に及ぼす影響に留意して、慎重な検討を行うものとする。
  - (1)停職以下の処分にとどめる余地がある場合に、特に厳しい措置として懲戒免職等処分とされた場合
  - (2)懲戒免職等処分の理由となった非違が、正当な理由がない欠勤その他の行為により職場規律を乱したことのみである場合であって、特に参酌すべき情状のある場合
  - (3)懲戒免職等処分の理由となった非違が過失（重過失を除く。）による場合であって、特に参酌すべき情状のある場合
  - (4)過失（重過失を除く。）により禁錮以上の刑に処せられ、執行猶予を付された場合であって、特に参酌すべき情状のある場合

件名	令和5年度長崎県高等学校体育大会について
概要	<p>○令和5年度長崎県高等学校総合体育大会について（※駅伝は含まない）</p> <p>1 期 間 令和5年6月2日（金）～6月9日（金）</p> <p>2 会 場 9市3町 62会場 （総合開会式はトランスコスモススタジアム長崎）</p> <p>3 実施競技 31競技 ※別紙一覧表参照</p> <p>4 参加校・人数 87校 9,805名</p> <p>※（参考）令和5年度全国高等学校総合体育大会の概要 （翔び立て若き翼 北海道総体 2023）</p> <p>1 開催県 北海道・山形県・栃木県・和歌山県 （※総合開会式は北海道で実施）</p> <p>2 期 間 令和5年7月22日（土）～8月21日（月）</p> <p>○令和5年度全国高等学校定時制通信制体育大会長崎県予選大会について</p> <p>1 期 日 令和5年6月11日（日）</p> <p>2 会 場 長崎工業高校・鳴滝高校</p> <p>3 実施競技 3競技 （バドミントン、バスケットボール、卓球）</p> <p>4 参加校・人数 9校13課程 256名</p> <p>※（参考）令和5年度全国高等学校定時制通信制体育大会の概要</p> <p>1 開催県 東京都・神奈川県・静岡県</p> <p>2 期 間 令和5年7月28日（金）～8月21日（月）</p>

令和5年度（第75回）長崎県高等学校総合体育大会 団体優勝及び上位校一覧

競 技 種 目	性別	優 勝	回 数	2 位	3 位	
1 陸 上 競 技	男	長崎日大	4 大会 連続 14 回目	諫早農業	長崎南	
	女	長崎日大	2 年 連続 15 回目	純心女子	口 加	
2 ソフトテニス	男	大村工業	初 優 勝	精道三川台	島 原 佐世保工業	
	女	長崎商業	12 年 ぶり 5 回目	長崎東	大 村 九州文化学園	
3 バレーボール	男	大村工業	2 年 連続 19 回目	佐世保南	鎮西学院 長崎南山	
	女	純心女子	48 年 ぶり 9 回目	創成館	清 峰 聖和女子学院	
4 ハンドボール	男	瓊 浦	23 年 ぶり 9 回目	佐世保工業	長崎西	
	女	長崎西	2 年 連続 13 回目	島原中央	長崎日大	
5 卓 球	男	鎮西学院	4 大会 連続 35 回目	瓊 浦	吉 岐 佐世保工業	
	女	鎮西学院	3 年 連続 33 回目	長崎女子商業	長崎商業 活 水	
6 体 操	男	創成館	2 年 連続 16 回目	大村工業		
	女	創成館	3 年 連続 6 回目	純心女子		
7 新 体 操	男	長崎女子	3 年 連続 50 回目	活 水		
	女	長崎女子	3 年 連続 50 回目	活 水		
8 相 撲	男	諫早農業	27 大会 連続 45 回目	長崎鶴洋	北松農業	
	女	海 星	5 年 ぶり 7 回目	大 村	鹿町工業	
9 弓 道	男	長崎北	17 年 ぶり 2 回目	島 原	純心女子	
	女	長崎北	17 年 ぶり 2 回目	島 原	純心女子	
10 剣 道	男	島 原	2 年 連続 16 回目	長崎南山	長崎東 五 島	
	女	島 原	2 年 ぶり 18 回目	西 陵	瓊 浦 佐世保北	
11 柔 道	男	長崎日大	9 大会 連続 19 回目	長崎南山	長崎東 佐世保工業	
	女	長崎明誠	15 大会 連続 16 回目	五 島	佐世保工業	
12 サ ッ カ ー	男	国 見	13 年 ぶり 21 回目	長崎日大	海 星 創成館	
	女	鎮西学院	12 大会 連続 12 回目	島原商業	活 水 海 星	
13 ラグビー	男	長崎南山	6 年 ぶり 9 回目	長崎北陽台	長崎北 島原工業	
	女	島原工業	6 年 ぶり 7 回目	大村工業	佐世保西 諫 早	
14 ソフトボール	男	長崎商業	3 年 連続 19 回目	九州文化学園	向 陽 吉岐商業	
	女	長崎商業	3 年 連続 19 回目	九州文化学園	向 陽 長崎北	
15 バドミントン	男	瓊 浦	8 大会 連続 36 回目	佐世保実業	長崎工業 長崎北	
	女	諫早商業	12 大会 連続 12 回目	長崎女子	向 陽 活 水	
16 登 山	男	長崎北陽台	18 大会 連続 34 回目	大村工業		
	女	長崎北陽台	5 大会 連続 24 回目	大 村		
17 ハンドボール	男	瓊 浦	4 年 ぶり 18 回目	長崎日大	鹿町工業 長崎工業	
	女	清 峰	2 年 連続 4 回目	佐世保商業	長崎南 純心女子	
18 ホ ッ ケ ー	男	川 棚	12 大会 連続 27 回目	佐世保工業		
	女	※川棚のみ参加				
19 レスリング	男	島原工業	2 年 連続 18 回目	島 原		
20 ボクシング	男	瓊 浦	2 年 連続 24 回目	長崎鶴洋	西海学園 清 峰	
21 ウエイト	男	諫早農業	12 大会 連続 51 回目	西彼農業	希望が丘特支	
	女	諫早農業	3 年 連続 3 回目	西彼農業		
22 テ ニ ス	男	海 星	24 大会 連続 42 回目	長崎東	諫 早 長崎北陽台	
	女	長崎東	14 年 ぶり 3 回目	長崎北陽台	佐世保北 海 星	
23 フェンシング	男	長崎工業	2 年 連続 16 回目	諫早商業	諫 早	
	女	諫早商業	2 年 ぶり 35 回目	諫 早		
24 ヨ ッ ト	男	長崎総大附	14 年 ぶり 29 回目	長崎鶴洋	長崎北陽台	
	女	長崎工業	3 年 連続 13 回目	長崎北陽台		
25 ボ ー ト	男	大 村	4 大会 連続 23 回目	長崎明誠	大村城南	
	女	大 村	2 年 ぶり 28 回目	大村城南	長崎明誠	
26 ライフル射撃	男	長崎東	2 年 ぶり 9 回目	島原工業	長崎南	
	女	長崎北	2 年 連続 21 回目	長崎東	長崎南	
27 水 泳	男	長崎南山	2 年 ぶり 5 回目	長崎北	佐世保工業	
	女	九州文化学園	3 年 連続 9 回目	諫早商業	長崎西	
28 水 球	男	長崎工業	4 年 ぶり 8 回目	長崎西		
	女	長崎工業	4 年 ぶり 8 回目	長崎西		
29 空 手 道	男	瓊 浦	2 年 連続 23 回目	九州文化学園	佐世保北 長崎日大	
	女	瓊 浦	3 年 連続 18 回目	長崎日大	猶 興 館 九州文化学園	
30 ア ー チ エ リ ー	男	※大村工業のみ参加				
	女	※佐世保商業のみ参加				
31 カ ヌ ー	男	西 陵	3 年 連続 6 回目	長崎西		
	女	長崎西	8 年 ぶり 5 回目	西 陵		
32 駅 伝	男 女	11月に開催予定				
33 自 転 車	男	※鹿町工業のみ参加				
34 な ぎ な た	女	※松浦のみ参加				

## 令和5年度(第75回)長崎県高等学校総合体育大会 個人優勝及び上位入賞者一覧

競技名	種目	性別	期日	第1位			第2位			第3位		
				記録	氏名	校名	記録	氏名	校名	記録	氏名	校名
陸上	100m	男	6/4	10.36	中川 穂泉 3	佐世保西	10.42	植松 康太 3	長崎南	10.64	峰原 修平 3	諫早東
					県高校新・大会新			県高校タイ・大会新				
	200m	男	6/6	21.36	植松 康太 3	長崎南	21.95	ミル 阿蓮 3	長崎日大	22.06	開田 暉斗 3	長崎北
					2次予選：大会新(21.25)							
	400m	男	6/3	48.36	近藤 慶慈 2	長崎南	48.46	中野 颯太 3	口加	48.56	開田 暉斗 3	長崎北
	800m	男	6/5	1:54.03	井口 愁斗 3	環浦	1:54.33	柴原 秀斗 2	創成館	1:54.87	黒岩蘭太郎 1	長崎日大
	1,500m	男	6/3	3:53.90	川原 琉人 3	五島南	3:56.33	井口 愁斗 3	環浦	3:56.60	黒岩蘭太郎 1	長崎日大
	5,000m	男	6/5	14:15.98	川原 琉人 3	五島南	14:35.53	牟田 康太 2	鎮西学院	14:44.87	中野 純平 3	満浦
					大会新							
	110mH	男	6/6	14.86	谷川 稀人 3	五島	15.45	櫻山 鳴 2	長崎日大	15.51	山田 光治 3	五島
	400mH	男	6/5	53.16	中野 颯太 3	口加	54.85	白石 翼 3	諫早農業	54.96	石丸 孝治 2	諫早東
	3,000mSC	男	6/6	9:17.43	牟田 颯太 2	鎮西学院	9:21.15	山崎 敦範 3	長崎日大	9:23.39	相川 正樹 3	大村工業
	5,000mW	男	6/3	23:29.92	立花 香樹 3	口加	23:40.75	佐方 健祐 3	川棚	24:16.95	渡部 煉 3	長崎北
	8種競技	男	6/3,4	5292	田邊 瑛信 3	長崎北	5199	秋山 昂 3	諫早農業	4798	椎山 大生 3	長崎日大
	4×100mR	男	6/5	40.96	濱村 謙大 2	長崎南	41.38	佐藤 圭祐 3	長崎日大	41.78	大谷 朔平 3	佐世保西
					遠木 英弥 3			ミル 阿蓮 3			中川 穂泉 3	
					植松 康太 3			並川 峻輔 2			十妻 靖人 3	
					橋本 陸央 3			山口 太志 3			井手 秀悟 1	
					大会新							
	4×400mR	男	6/6	3:14.50	橋本 陸央 3	長崎南	3:21.17	田邊 瑛信 3	長崎北	3:21.84	山田 蓮 3	環浦
					近藤 慶慈 2			寺尾 有真 2			山崎 海輝 3	
					橋本 龍太 2			開田 暉斗 3			島口 泰輔 3	
					植松 康太 3			永尾 香翔 3			井口 愁斗 3	
					大会新							
	走高跳	男	6/5	1m98	成瀬 嘉人 2	諫早農業	1m95	藤山 拓歩 3	諫早農業	1m95	松本 一馬 2	諫早農業
	棒高跳	男	6/4	4m40	吉田 直生 3	諫早農業	4m00	森 隆之介 3	長崎日大	3m70	熊本 雄介 2	長崎日大
走幅跳	男	6/3	7m05	松本 一馬 2	諫早農業	6m99	西山 諒 3	西陵	6m97	ミル 阿蓮 3	長崎日大	
三段跳	男	6/6	14m46	佐藤 圭祐 3	長崎日大	13m91	木下 喜楽 3	長崎日大	13m76	木谷虎二郎 2	長崎日大	
砲丸投	男	6/3	14m05	本多 武蔵 2	長崎日大	13m25	本多 恵丞 1	口加	12m66	鶴 智己 2	長崎日大	
円盤投	男	6/6	41m45	崎村 優人 3	長崎日大	38m69	竹下 真裕 2	口加	37m21	本多 恵丞 1	口加	
ハンマー投	男	6/4	47m34	本多 武蔵 2	長崎日大	46m70	竹市 幸平 3	口加	42m34	崎村 優人 3	長崎日大	
やり投	男	6/5	64m43	池田 栄志 3	長崎日大	56m35	田邊 瑛信 3	長崎北	56m24	三宅 崇太 3	諫早農業	
100m	女	6/4	12.12	榎並 彩 3	純心女子	12.15	井上 美晴 3	純心女子	12.35	小鉢ひより 2	島原	
				大会タイ								
200m	女	6/6	25.87	井上みさき 2	長崎日大	26.04	田中ひかり 3	純心女子	26.18	田中 結織 3	長崎女子	
400m	女	6/3	57.33	田中ひかり 3	純心女子	58.26	渡部 風沙 2	口加	58.60	小鉢ひより 2	島原	
800m	女	6/5	2:13.23	今里あかり 1	創成館	2:13.95	増丸 奈央 2	諫早	2:15.54	渡部 歩実 2	口加	
1,500m	女	6/3	4:35.00	船木 歌 2	長崎商業	4:36.27	増丸 奈央 2	諫早	4:36.60	今里あかり 1	創成館	
3,000m	女	6/6	9:50.10	高瀬 詩織 2	諫早	9:50.29	系瀬 陽菜 2	諫早	9:51.12	北浦りりあ 2	諫早	
100mH	女	6/6	14.52	松田 晏奈 2	長崎日大	15.18	木下 留望 3	純心女子	15.42	宮崎 葵唯 2	長崎日大	
400mH	女	6/4	1:04.19	渡部 風沙 2	口加	1:05.22	野口 采衣 3	長崎北陽台	1:06.07	渡辺 千陽 3	島原	
5000mW	女	6/3	25:32.74	山本珠莉亜 3	長崎女子	25:36.20	扇 七帆 3	諫早	28:33.07	辻田 瑠奈 2	諫早農業	
7種競技	女	6/4,5	4743	井上みさき 2	長崎日大	4119	緒方 一花 3	長崎日大	3812	西 美沙季 3	純心女子	
				大会新								
4×100mR	女	6/5	47.05	前田 恋佳 3	純心女子	48.26	松田 晏奈 2	長崎日大	49.28	渡辺 千陽 3	島原	
				井上 美晴 3			山下 愛湖 2			小鉢ひより 2		
				小谷 凜 2			吉岡 小雪 3			桶田 れみ 3		
				榎並 彩 3			井上みさき 2			前田 優芽 2		
4×400mR	女	6/6	3:57.31	北川 祐 1	口加	3:57.91	前田 恋佳 3	純心女子	4:03.19	緒方 一花 3	長崎日大	
				渡部 歩実 2			小谷 凜 2			岡本 怜佳 1		
				伊藤 莉那 2			一ノ瀬彩葉 3			松田 晏奈 2		
				渡部 風沙 2			田中ひかり 3			吉岡 小雪 3		
走高跳	女	6/3	1m57	藤原華瑠子 1	純心女子	1m54	高橋 乃愛 2	長崎日大	1m51	佐伯葉乃子 2	長崎日大	
棒高跳	女	6/3	2m80	中村 莉麗 2	長崎日大	2m80	南 輝恋 3	諫早農業	2m70	松尾しずく 3	口加	
走幅跳	女	6/5	5m71	榎並 彩 3	純心女子	5m69	松田 晏奈 2	長崎日大	5m30	武藤 蓮奈 3	長崎日大	
				大会タイ								
三段跳	女	6/6	11m12	井上 美晴 3	純心女子	10m78	武藤 蓮奈 3	長崎日大	10m75	桶田 れみ 3	島原	
砲丸投	女	6/6	12m96	浦瀬 優 3	対馬	10m88	近藤 湊 2	長崎日大	10m73	草野 美夕 3	長崎南	
円盤投	女	6/4	40m16	草野 美夕 3	長崎南	32m86	深堀 圭織 3	長崎北陽台	31m89	中塚 華望 2	口加	
ハンマー投	女	6/5	47m03	竹村 紗奈 2	長崎女子	42m50	牛水 彩乃 3	長崎日大	38m43	平井 美礼 3	純心女子	
				県高校新・大会新								
やり投	女	6/3	47m38	掛見 風季 3	対馬	41m57	中塚 華望 2	口加	40m35	酒本 博美 3	五島	
ソフトテニス	個人	男	6/7	江島涼太郎 2	長崎日大	白濱 風輪 1	長崎南山	原田 将 3	須川誠太郎 3	野口 悠輔 3.3	大村工業	
				山下 将毅 3		吉田 翔 3		山田 莉帆 3.3				
		女	6/7	竹山 千尋 3	長崎商業	森口 凜香 3	長崎商業	小林 葵 3.3	村川 梨花 3.3	福道三川台 3	佐世保東洋	
				坂口美沙姫 2		坂田麻衣子 3		福田 咲幸 3				
卓球	シングルス	男	6/6	芝原 巧 3	鎮西学院	趙 萬潼 3	環浦	八色 蓮斗 3	鎮西学院	北村 一輝 3	鎮西学院	
				佐原のどか 3		川原 美優 2		松橋 愛桜 2		野田 有那 2		鎮西学院
	ダブルス	男	6/6	坂本 蓮 3	環浦	八色 蓮斗 3	鎮西学院	湘尾幸太郎 3	鎮西学院	北園 輝 1.1	鎮西学院	
				趙 萬潼 3		芝原 巧 3		小田原 煌 3.2		山崎慎太郎 3.2		環浦
	女	6/6	佐原のどか 3	鎮西学院	松橋 愛桜 2	鎮西学院	直塚 美結 3	鎮西学院	井手 心菜 3.2	長崎南		
川原 美優 2			野田 有那 2		福田 咲幸 3		吉崎 愛奈 1.2		長女島			

## 令和5年度(第75回)長崎県高等学校総合体育大会 個人優勝及び上位入賞者一覧

競技名	種目	性別	期日	第1位			第2位			第3位		
				記録	氏名	校名	記録	氏名	校名	記録	氏名	校名
体操	体操	男女	6/4	青木 勇歩 3	鎮西学院	山崎 成 3	創成館	太田 結悠 2	創成館	寺井 志桜 3	創成館	
	新体操	女	6/3	42.450 宮崎 紗凪 3	長崎女子	41.900 城野 仁こ 2	活水	36.900 田代 えこ 3	長崎女子			
相撲	無差別級	男	6/4	森本 剣介 2	諫早農業	木下 朔治 2	諫早農業	峯 龍馬 3	長崎鶴洋			
	80kg級			山口 力丸 3	長崎鶴洋	高橋 一旦 1	長崎鶴洋	大浦 朋晃 1	諫早農業			
	100kg級			下笠 航士郎 3	諫早農業	富永 風太 3	諫早農業	中村 星斗 2	諫早農業			
	100kg以上級			森本 剣介 2	諫早農業	西山 瑛太 1	長崎鶴洋	住田 晃人 3	諫早農業			
弓道	個人	男女	6/4	岩本 智宏 2	海星	新立 優晴 3	猶興館	古井 稜士 3	大村			
				井上 瑠梨 3	海星	松永 英季 3	島原	高橋 明日美 3	活水			
剣道	個人	男女	6/5	戸田 優人 3	長崎南山	水口 快 3	長崎南山	本多 志 2	西陵			
				奇田 有亜 3	島原	山浦 未羽 3	西陵	永吉 和馬 3	長崎南山			
柔道	60kg級	男	6/5	濱口 大誠 2	長崎日大	大山 隼 3	海星	岸頭 龍ノ介 2	長崎日大			
	66kg級	男		三好 優希 3	長崎日大	吉田 壮太 2	長崎日大	久保田 暁介 2	五島			
	73kg級	男		堀 暁登 2	長崎東	林 琥博 3	佐世保工業	森本 優介 3	長崎日大			
	81kg級	男		深江 雄渡 3	長崎南山	川野 功輝 3	佐世保工業	赤木 隆晟 2	長崎南山			
	90kg級	男		川口 克希 2	長崎日大	山田 晴仁 2	長崎南山	岩井 大湖 1	環浦			
	100kg級	男		宮本 拓夢 3	長崎日大	中村 繁樹 3	長崎南山	松田 祐典 3	環浦			
	100kg超級	男		桂 海心 3	長崎日大	池田 健真 3	長崎南山	堀 陽登 2	長崎東			
	48kg級	女		畑山 凜 3	長崎明誠	近藤 杏樹 2	長崎明誠	藤屋 良月 1	五島			
	52kg級	女		吉田 璃子 3	長崎明誠	松本 梨那 3	五島	馬場 樹 3	長崎南山			
	57kg級	女		河野 未優 3	佐世保工業	齋藤 愛美 3	長崎明誠	塩 寛太郎 3	長崎南山			
	63kg級	女		山里 栞華 3	長崎明誠	吉田 こころ 2	長崎明誠	松本 龍樹 2	長崎日大			
	70kg級	女		竹下 綾香 3	長崎明誠	荒木 心乃夏 1	長崎明誠	ムンフ バガナ 1	長崎日大			
	78kg級	女		池田 実琴 3	長崎明誠	田端日菜理 2	長崎明誠	木村 成吾 2	長崎日大			
	78kg超級	女		山口 心曼 3	長崎明誠	前田 花梨 3	環浦	林田 佳穂 1	創成館			
バドミントン	シングルス	男	6/6	小野 隆之介 3	環浦	草ノ瀬 悠生 1	環浦	中島 天 3	環浦			
		女		岸本 侑香 3	諫早商業	濱野 亜妃 3	長崎女子	林田 真龍 3	環浦			
	ダブルス	男	6/5	林田 真龍 3	環浦	榎井 慎大 2	環浦	根波 美乃 2	諫早商業			
		女		高田 瞳誠 2	環浦	高橋 輝 2	環浦	西田 美夢 2	諫早商業			
レスリング	51kg級	男	6/4	小川 大和 2	島原	濱崎 權 3	大村工業	川本 諒太 3.3	山口健太郎 3.3	環浦		
	55kg級	男		本村涼之助 2	島原			小野隆之介 3.2	大石 健慎 3.3	環浦		
	60kg級	男		吉田 龍矢 3	島原翔南	稲本 康紀 1	島原	岸本 侑香 3.2	古館菜々美 3.2	諫早商業		
	65kg級	男		有永 惇 3	島原工業	林田 力丸 1	島原	山口 莉奈 3.3	新山明結望 3.3	聖和女子		
	71kg級	男		小関 清仁 2	島原工業	廣瀬 諒人 1	島原工業	下田 竜照 2	島原工業			
	80kg級	男		岩本 健生 3	島原工業	大場 稜太 1	島原工業					
	92kg級	男		西山 脩人 2	諫早	城田 健太 1	島原					
	125kg級	男		馬渡 友来 3	島原翔南	小嶽 航大 2	島原工業					
ボクシング	ピン級	男	6/5	本多 千蓮 2	島原			森 陽太 2	長崎鶴洋			
	ライトフライ級	男		榑原 士貴 3	環浦	中尾 仁 2	環浦	浦田 上総 2	鎮西学院			
	フライ級	男		成瀬 太陽 3	環浦	樋口 魁 3	波佐見	中尾 一気 3	環浦			
	バンタム級	男		山下 裕也 3	環浦	田淵 誠弥 3	佐世保工業	村田 煌史 3	長崎鶴洋			
	ライト級	男		大石 晃誠 2	西海学園	西武 季良 3	長崎北	平尾 桜輝 3	長崎鶴洋			
				近藤 盤 1	清峰	上野 珠佑 2	大村工業	岩下 豊成 3	環浦			
	ライトウェルター級	男		栗野 雅色 3	長崎鶴洋	柴野 嵐一 2	環浦	古木 元 2	環浦			
	ウェルター級	男		山崎 洋明 3	創成館	平川 昂明 3	長崎鶴洋	谷口 晟 3	波佐見			
ミドル級	男	齊田 武翔 2	長崎鶴洋			山口 昂 3	環浦					

令和5年度(第75回)長崎県高等学校総合体育大会 個人優勝及び上位入賞者一覧

競技名	種目	性別	期日	第 1 位			第 2 位			第 3 位																																																																			
				記録	氏名	校名	記録	氏名	校名	記録	氏名	校名																																																																	
ウェイトリフティング	55kg級	男	6/5	172(72/100)	小田 真聡 3	諫早農業	150(70/80)	萩島優之介 3	諫早農業	137(61/76)	中林 滉人 2	諫早農業																																																																	
	61kg級	男		154(67/87)	前田 政郁 2	諫早農業	137(63/74)	梅崎 勇任 1	諫早農業	117(53/64)	馬渡 隼矢 1	諫早農業																																																																	
	67kg級	男		206(96/110)	増田 真優 3	諫早農業	191(86/105)	久保田聖也 3	諫早農業	162(77/85)	中川 晴斗 2	西彼農業																																																																	
	スナッチ大会新																																																																												
	73kg級	男		212(98/116)	山口 海 3	諫早農業	203(95/108)	松邨 優次 3	西彼農業	193(88/105)	江川 昊生 3	諫早農業																																																																	
	81kg級	男		196(89/108)	高谷 豪 3	諫早農業	175(80/95)	宇部 颯真 3	西彼農業	166(73/83)	林田 友輝 1	諫早農業																																																																	
	89kg級	男		115(50/65)	山口 竜芽 1	諫早農業	50(25/25)	山口 直雄 1	希望ヶ丘特攻																																																																				
	96kg級	男		129(59/70)	坂口 優心 1	西彼農業																																																																							
	+102kg級	男		170(80/90)	大場 汰翼 2	西彼農業																																																																							
	45kg級	女		55(25/30)	牧本 結月 1	諫早農業																																																																							
	49kg級	女		80(35/45)	山崎 千尋 3	諫早農業																																																																							
	55kg級	女		129(53/76)	岩永 夢叶 2	諫早農業																																																																							
	59kg級	女		105(45/60)	山口 侑晏 2	諫早農業																																																																							
	64kg級	女		132(58/74)	菅 愛梨 3	諫早農業	107(50/57)	稲田 美海 2	西彼農業																																																																				
+64kg級	女	123(55/68)	岩永菜々美 3	諫早農業	90(39/51)	中村 和楓 1	諫早農業																																																																						
C&ジャーク、トータル大会新																																																																													
テニス	シングルス	男	6/7	渡邊 陽太 3	海星	中川 晶生伶 1	海星	泉 界坂 3	海星																																																																				
		女		矢田 陽 1	長崎東	森山 和夏 3	長崎東	本村 凌雅 1	海星																																																																				
		男		南 伊織 2	海星	中川 晶生伶 1	海星	福田 紗月 2	長崎北陽台																																																																				
	ダブルス	男		渡邊 陽太 3	海星	本村 凌雅 1	海星	井手 弘一朗 高林 滯空 3.3	諫早																																																																				
		女		森山 和夏 3	長崎東	児島 未純 3	長崎北陽台	坂口 吉貴 今里 航大 3.3	海星																																																																				
		男		矢田 陽 1	長崎東	福田 紗月 2	長崎北陽台	高見 葵 富永 肇 1.3	長崎北陽台																																																																				
フェンシング	フルーレ	男	6/4	四元 暖 2	長崎工業	内田 翔英 3	長崎工業	清水 星羽 3	諫早商業																																																																				
		女		野口 和楓 2	長崎工業	松村 はな 3	諫早商業	橋谷 芽衣莉 2	諫早																																																																				
	エペ	男	6/4	平 梁雅 3	長崎工業	松永 龍聖 2	諫早商業	日下 瑞稀 2	長崎工業																																																																				
		女		橋谷 芽衣莉 2	諫早	橋本 結衣 2	諫早	盛 弓咲 3	諫早																																																																				
	サーブル	男	6/5	船木 陽斗 2	諫早商業	四元 暖 2	長崎工業	佐野 莉人 3	長崎工業																																																																				
		女		一瀬 咲季 3	諫早商業	徳永 美波音 3	諫早商業	橋野 美咲 3	諫早商業																																																																				
ショット	420級	男	6/4	2点	梅崎 賢成 3	長崎総附(1)	4点	村中 優希 2	長崎総附(2)	6点	松原 拓未 2	長崎鶴洋																																																																	
		女		伊藤 一成 3	菊田 翠優 2		上場真凜斗 1																																																																						
	ツグノハダ級	男		3点	菊池流輝也 3	長崎工業(3)	3点	塩田 到 1	長崎工業(2)	6点	濱本 紘月 3	長崎工業(1)																																																																	
		女			小川 命 1		廣橋 花美 3	森濱 美咲 3																																																																					
ボート	ツグノハダ級	男	6/4	3点	西平 優菜 2	長崎工業(3)	3点	京木 純美 3	長崎工業(2)	6点	吉井亜姫帆 3	長崎鶴洋																																																																	
		女		出田 紫和 2	谷口 彩香 2																																																																								
	ダブルスカル	男		3点	濱本 玲留 1	長崎工業(3)	3点	塩田 匠 3	長崎総附	10点	丸ノウ・山本 2.1	長崎鶴洋																																																																	
		女			深浦 紗芽 3																																																																								
銃手つき クォドルプル	ツグノハダ級	男	6/4	3:50.13	川口 真巧 3	長崎明誠A	4:08.88	口石 諒 2	大村	4:18.23	山口 出海 3	長崎明誠B																																																																	
		女		4:21.44	秋月 穂羽 3	長崎明誠A	4:42.47	土橋 杏菜 2	長崎明誠B	4:43.64	山下 真奈 3	大村																																																																	
	ダブルスカル	男		3:25.22	梶崎悠志郎 2	大村A	3:31.96	田口桜太郎 3	佐世保高専	3:33.66	山本 優児 3	長崎明誠																																																																	
		女		4:01.71	宮崎 優之 2	大村A	4:30.03	日井 勇輝 3	大村B	4:30.89	香田 竜成 1	大村城南																																																																	
	銃手つき クォドルプル	男		3:25.61	深浦 紗芽 3	大村A	3:28.69	尾上 颯来 2	大村城南	4:02.93	近藤 葵 2	大村城南																																																																	
		女		4:06.38	田中 真緒 2	大村A	4:44.46	吉田菜友子 2	大村B	4:47.55	金丸 桜葵 1	大村城南																																																																	
<table border="0"> <tr> <td>井手 健人 2</td> <td>濱邊咲太郎 3</td> <td>溜畑 皓大 2</td> <td>中村 紅葉 3</td> <td>小野 美嘉 1</td> <td>渡邊 航希 1</td> </tr> <tr> <td>坂井 明弘 2</td> <td>西村南一紀 2</td> <td>坂井 明弘 2</td> <td>池角 姫依 2</td> <td>坂田 琴美 1</td> <td>高田 空翔 1</td> </tr> <tr> <td>中村 紅葉 3</td> <td>山田みづき 2</td> <td>中野 裕太 3</td> <td>堀野 真夏 2</td> <td>服部 由佳 1</td> <td>中溝 陽斗 1</td> </tr> <tr> <td>山田みづき 2</td> <td>堀口 珠優 3</td> <td>石川 拓実 3</td> <td>山田みづき 2</td> <td>木下ひなた 1</td> <td>野口 千歳 1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>平地 智哉 2</td> <td>堀口 珠優 3</td> <td>岩永 凛花 1</td> <td>野口 千歳 1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>前田 幸優 3</td> <td>堀口 珠優 3</td> <td></td> <td>江副 晃樹 1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>小野 美嘉 1</td> <td>堀口 珠優 3</td> <td></td> <td>渡邊 乃愛 2</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>坂田 琴美 1</td> <td>堀口 珠優 3</td> <td></td> <td>菅原 ここ 1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>服部 由佳 1</td> <td>堀口 珠優 3</td> <td></td> <td>中川 琴梨 1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>木下ひなた 1</td> <td>堀口 珠優 3</td> <td></td> <td>木村 篤海 1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>岩永 凛花 1</td> <td>堀口 珠優 3</td> <td></td> <td>新西 穂果 1</td> </tr> </table>												井手 健人 2	濱邊咲太郎 3	溜畑 皓大 2	中村 紅葉 3	小野 美嘉 1	渡邊 航希 1	坂井 明弘 2	西村南一紀 2	坂井 明弘 2	池角 姫依 2	坂田 琴美 1	高田 空翔 1	中村 紅葉 3	山田みづき 2	中野 裕太 3	堀野 真夏 2	服部 由佳 1	中溝 陽斗 1	山田みづき 2	堀口 珠優 3	石川 拓実 3	山田みづき 2	木下ひなた 1	野口 千歳 1			平地 智哉 2	堀口 珠優 3	岩永 凛花 1	野口 千歳 1			前田 幸優 3	堀口 珠優 3		江副 晃樹 1			小野 美嘉 1	堀口 珠優 3		渡邊 乃愛 2			坂田 琴美 1	堀口 珠優 3		菅原 ここ 1			服部 由佳 1	堀口 珠優 3		中川 琴梨 1			木下ひなた 1	堀口 珠優 3		木村 篤海 1			岩永 凛花 1	堀口 珠優 3		新西 穂果 1
井手 健人 2	濱邊咲太郎 3	溜畑 皓大 2	中村 紅葉 3	小野 美嘉 1	渡邊 航希 1																																																																								
坂井 明弘 2	西村南一紀 2	坂井 明弘 2	池角 姫依 2	坂田 琴美 1	高田 空翔 1																																																																								
中村 紅葉 3	山田みづき 2	中野 裕太 3	堀野 真夏 2	服部 由佳 1	中溝 陽斗 1																																																																								
山田みづき 2	堀口 珠優 3	石川 拓実 3	山田みづき 2	木下ひなた 1	野口 千歳 1																																																																								
		平地 智哉 2	堀口 珠優 3	岩永 凛花 1	野口 千歳 1																																																																								
		前田 幸優 3	堀口 珠優 3		江副 晃樹 1																																																																								
		小野 美嘉 1	堀口 珠優 3		渡邊 乃愛 2																																																																								
		坂田 琴美 1	堀口 珠優 3		菅原 ここ 1																																																																								
		服部 由佳 1	堀口 珠優 3		中川 琴梨 1																																																																								
		木下ひなた 1	堀口 珠優 3		木村 篤海 1																																																																								
		岩永 凛花 1	堀口 珠優 3		新西 穂果 1																																																																								



## 令和5年度(第75回)長崎県高等学校総合体育大会 個人優勝及び上位入賞者一覧

競技名	種目	性別	期日	第1位			第2位			第3位				
				記録	氏名	校名	記録	氏名	校名	記録	氏名	校名		
ライフル射撃	BP	男	6/3・4	233.1	内田 賢 3	長崎北	217.9	月川 樹生 2	長崎北	199.3	本田 虎城 3	長崎北		
		女		Final: 大会新										
	AR	男		219.3	横川 香菜 3	長崎東	217.9	坂口 佑 3	長崎北	194.1	吉田 楓子 2	長崎東		
		女		241.6	森保 信輝 3	長崎東	235.9	林 優太 3	長崎東	214.2	本田 琥太郎 2	長崎東		
	BR	男		244.6	宮川 莉子 3	長崎北	236.2	武田 美穂 3	長崎北	213.7	東 美奈 3	長崎東		
		女		Final: 県高校新・大会新										
	エア団体	男		245.3	古山 昇一 1	長崎東	244.4	大原 椋丞 3	島原工業	222.1	川端 志苑 3	長崎南		
				251.8	森保 詩乃 1	長崎北	247.1	松尾 珠奈 3	長崎南	226.8	入江保之美 3	長崎北		
		女		Final: 県高校新・大会新										
				1799.3	本田 琥太郎 2 森保 信輝 3 林 優太 3	長崎東	1735.9	西村 昂斗 3 宇土 大輝 3 碑田 虎太郎 3	島原工業	1731.3	片山 祥 3 本多 峻也 2 月田 泉 3	長崎北		
	ビーム団体	男		1777.0	橋本 莉緒 3 武田 美穂 3 宮川 莉子 3	長崎北	1769.9	東 美奈 3 岩永 果子 2 山口 日菜佳 3	長崎東					
				1830.8	岡本 響 3 森 涼太 3 川端 志苑 3	長崎南	1824.3	東 太志郎 3 大原 椋丞 3 宮崎 樹 2	島原工業	1807.6	執行 暁生 1 古賀 涼世 2	長崎東		
女		1849.5	月川 ゆず 3 山崎佳那子 3 入江保之美 3	長崎北	1845.5	松尾 真結 2 大塚 紗和 3 大塚 樹実 3	長崎東	1837.7	松尾 珠奈 3 三浦 芽依 3 出口 乃愛 3	長崎南				
水	50m自由	男	6/4	0:25.42	大久保一心 2	長崎南山	0:25.61	高比良竜一 1 山下 琉輝 3	瓊浦 佐世保工業	※2位は、同タイム				
	100m自由	男	6/5	0:54.64	原田 悠生 2	佐世保北	0:55.63	吉永 勲吾 3	長崎南	0:55.82	高比良竜一 1	瓊浦		
	200m自由	男	6/4	1:58.95	白根 舜太 1	長崎北	2:01.07	谷口 巧 1	佐世保南	2:01.68	吉永 勲吾 3	長崎南		
	400m自由	男	6/5	4:17.66	白根 舜太 1	長崎北	4:20.04	谷口 巧 1	佐世保南	4:20.31	森 達輝 3	大村工業		
	1,500m自由	男	6/4	17:46.32	田口 尊斗 2	長崎北	18:10.27	岩本 幸大 1	大村工業	18:32.61	小田 歩 2	長崎南山		
	100m背	男	6/5	1:00.41	一瀬 稜太 2	長崎南山	1:02.75	田中 稜晟 2	長崎南	1:04.89	浦川 空 1	瓊浦		
	200m背	男	6/4	2:11.19	一瀬 稜太 2	長崎南山	2:19.16	田中 稜晟 2	長崎南	2:19.27	浦川 空 1	瓊浦		
	100m平	男	6/5	1:07.48	金丸晟之介 2	佐世保工業	1:11.55	松本 潤弥 3	長崎南山	1:11.81	代田 健翔 2	長崎西		
	200m平	男	6/4	2:28.18	金丸晟之介 2	佐世保工業	2:36.65	松本 潤弥 3	長崎南山	2:36.71	代田 健翔 2	長崎西		
	100m/ㄲ	男	6/5	0:56.33	岩崎 基晴 3	九州文化	0:59.94	櫻並 咲 1	九州文化	1:00.05	大久保一心 2	長崎南山		
	200m/ㄲ	男	6/4	2:07.31	岩崎 基晴 3	九州文化	2:11.46	鳥越 慧士 1	諫早	2:14.93	関 銀士 3	佐世保南		
	200m固メ	男	6/5	2:14.78	濱崎 颯一郎 3	長崎北	2:18.82	野上 海斗 2	瓊浦	2:20.62	平川 匠人 3	長崎工業		
	400m固メ	男	6/4	4:45.69	濱崎 颯一郎 3	長崎北	4:51.00	鳥越 慧士 1	諫早	4:56.95	平川 匠人 3	長崎工業		
	400mリレー	男	6/4	3:45.99	白根 舜太 1 武内 翔 3 嶋谷 波琉 3 濱崎 颯一郎 3	長崎北	3:48.30	石橋 厚志 1 池山 隆生 3 木下 瑠偉 3 吉永 勲吾 3	長崎南	3:48.63	一瀬 稜太 2 大久保一心 2 小田 歩 2 谷口 凜晟 2	長崎南山		
					岩崎 基晴 3 清 智也 2 櫻並 咲 1 木山 息吹 2	九州文化		8:21.35	白根 舜太 1 武内 翔 3 田口 尊斗 2 濱崎 颯一郎 3		長崎北	8:28.76	森 達輝 3 亀淵 幸太郎 1 森 天摩 3 岩本 幸大 1	大村工業
					一瀬 稜太 2 松本 潤弥 3 大久保一心 2 谷口 凜晟 2	長崎南山		4:11.93	武内 翔 3 濱崎 颯一郎 3 嶋谷 波琉 3 白根 舜太 1		長崎北	4:15.40	原田 幸弥 2 金丸 晟之介 2 山下 琉輝 3 吉村 健祐 2	佐世保工業
	50m自由	女	6/4	0:27.32	櫻並 蘭 3	九州文化	0:28.46	宮野 さくら 2	瓊浦	0:28.73	三嶋 芽 2	長崎西		
	100m自由	女	6/5	1:00.20	櫻並 蘭 3	九州文化	1:01.84	宮野 さくら 2	瓊浦	1:03.28	岩崎 瑞姫 2	九州文化		
	200m自由	女	6/4	2:09.92	才木 仁湖 3	長崎商業	2:13.56	江口 純歩 2	諫早商業	2:20.41	橋口 ゆめ 1	九州文化		
	400m自由	女	6/5	4:27.60	小串 優佳 3	九州文化	4:28.02	前川 結衣 1	九州文化	4:42.77	江口 純歩 2	諫早商業		
	800m自由	女	6/4	9:11.29	小串 優佳 3	九州文化	9:25.89	前川 結衣 1	九州文化	9:47.26	久保 紅菜 1	諫早商業		
	100m背	女	6/5	1:04.64	淵上 真奈 1	諫早商業	1:06.35	上野 日優 2	長崎西	1:10.33	古賀 佑生奈 3	長崎北		
	200m背	女	6/4	2:19.39	淵上 真奈 1	諫早商業	2:22.11	上野 日優 2	長崎西	2:35.22	真野 蒼子 3	西陵		
	100m平	女	6/5	1:15.34	下条 岬希 1	九州文化	1:18.12	佐田 さくら 3	諫早商業	1:22.90	脇園 結名 1	西陵		
	200m平	女	6/4	2:45.35	下条 岬希 1	九州文化	2:46.88	佐田 さくら 3	諫早商業	2:57.35	脇園 結名 1	西陵		
	100m/ㄲ	女	6/5	1:04.61	才木 仁湖 3	長崎商業	1:07.82	岩崎 瑞姫 2	九州文化	1:09.74	河内 重 3	長崎西		
	200/ㄲ	女	6/4	2:38.06	河内 重 3	長崎西	2:47.69	藤原 楓 1	長崎北	2:51.53	竹野 萼花 1	諫早商業		
	200m固メ	女	6/5	2:34.22	渡邊 夢香 1	長崎北	2:35.23	和田 愛生 1	九州文化	2:36.13	犬塚 菜那 1	諫早商業		
	400m固メ	女	6/4	5:28.64	和田 愛生 1	九州文化	5:43.12	中道 愛心 3	瓊浦	5:49.77	金子 咲希 1	佐世保北		
	400mリレー	女	6/4	4:06.74	坂西 礼 3 岩崎 瑞姫 2 小串 優佳 3 櫻並 蘭 3	九州文化	4:13.35	犬塚 菜那 1 淵上 真奈 1 佐田 さくら 3 江口 純歩 2	諫早商業	4:16.72	藤原 楓 1 三嶋 芽 2 上野 日優 2 川尾 結衣 3	長崎西		
					江口 純歩 2 久保 紅菜 1 佐田 さくら 3 淵上 真奈 1	諫早商業		9:11.16	櫻並 蘭 3 下条 岬希 1 和田 愛生 1 小串 優佳 3		九州文化	9:45.15	前田 さつき 2 上野 日優 2 川尾 結衣 3 河内 重 3	長崎西
					櫻並 蘭 3 下条 岬希 1 岩崎 瑞姫 2 坂西 礼 3	九州文化		4:40.62	淵上 真奈 1 佐田 さくら 3 竹野 萼花 1 江口 純歩 2		諫早商業	4:50.00	上野 日優 2 川尾 結衣 3 河内 重 3 藤原 楓 1	長崎西

令和5年度(第75回)長崎県高等学校総合体育大会 個人優勝及び上位入賞者一覧

競技名	種目	性別	期日	第 1 位			第 2 位			第 3 位					
				記録	氏名	校名	記録	氏名	校名	記録	氏名	校名			
空手道	組手	男	6/4	石川 碧汐 3	瓊浦	清田 健人 3	長崎日大	中村 虎太郎 3	瓊浦	緒岡豆の樹 2	佐世保北				
		女		江村 翠琴 3	瓊浦	鈴木 美濤 3	瓊浦	中島 梨華 3	瓊浦	田中 美桜 3	長崎日大				
	形	男	6/3	破戸 峻佑 2	九州文化	塚本 晃己 1	九州文化	浦田 隼虎 3	瓊浦	藤永 登真 2	佐世保北				
		女		中村 美晴 3	九州文化	石井 小晴 1	九州文化	吉田 真凛 2	佐世保北	森永 日菜子 3	純心女子				
アーチェリー	個人	男女	6/3,4	赤瀬 龍世 3	大村工業	前川 祥多郎 3	大村工業	中山 文瑠 2	大村工業	北村 莉子 3	佐世保産業	濱田 叶朝 3	佐世保産業	中村 理乃 3	佐世保産業
カヌー	カヤックシングル	男	6/5	1:59.43	松本 誉也 3	西陵	2:06.78	岸下 修人 3	西陵	2:07.77	小原 獅音 3	西陵			
		女		2:19.49	神田 怜 3	長崎西	2:22.15	永川 蓮菜 3	長崎西	2:22.82	久松 愛月 3	長崎西			
	カヤックペア	男		1:53.05	松本 誉也 3	西陵	1:56.03	小原 獅音 3	西陵	1:56.94	山崎 澤王 2	西陵			
		女		2:14.06	岸下 修人 3	西陵	2:14.70	若林 拓利 2	西陵	1:56.94	林田 新汰 2	西陵			
	カヤックトリプル	男		1:40.81	神田 怜 3	西陵	1:43.87	小瀬ひな子 3	長崎西	2:23.62	寺坂 幸 3	西陵			
		女		1:57.81	永川 蓮菜 3	長崎西	2:02.90	久松 愛月 3	西陵	2:09.71	古賀 夏姫 3	西陵			
				1:58.29	久松 愛月 3	西陵	1:59.19	山崎 澤王 2	長崎西	2:03.54	静間 蓮大 3	長崎西			
				1:58.29	北川 萌菜 3	西陵	1:59.19	林田 新汰 2	長崎西	2:03.54	浅海 匡佑 2	長崎西			
	カヌーダブル	男		2:18.12	内野 大雅 3	西陵	2:20.62	比村侑太郎 2	西陵	2:21.15	上戸 太智 2	長崎西			
	カヌークワッド	男		2:07.30	内野 大雅 3	西陵	2:08.17	堀川 蓮叶 3	長崎西	2:14.24	都築 光 2	長崎西			
	カヌーセブン	男		1:58.29	前川 大和 3	西陵	1:59.19	甲村泰一朗 3	長崎西	2:03.54	小瀬ひな子 3	長崎西			
				1:58.29	川原 和貴 3	西陵	1:59.19	土井 康生 2	長崎西	2:03.54	薄井あまね 2	長崎西			
自転車	男子200m時(6・15分)	男	6/4	10:92	田中 衛太 3	鹿町工業	11:48	松永 琉泉 2	鹿町工業	11:52	足達健士郎 3	鹿町工業			
	1kmタイムトライアル	男		1:07.72	田中 衛太 3	鹿町工業	1:09.37	足達健士郎 3	鹿町工業	1:10.91	野田 遼大 3	鹿町工業			
	スプリント	男		田中 衛太 3	鹿町工業	松永 琉泉 2	鹿町工業	川原 稜平 2	鹿町工業						
	チームスプリント	男		1:18.78	本村 凪 3	鹿町工業									
				足達健士郎 3	鹿町工業										
	4kmチームタイムトライアル	男		4:49.79	植松直太郎 2	鹿町工業									
				近藤陽南太 2	鹿町工業										
				川原 稜平 2	鹿町工業										
	ケイリン	男		田中 衛太 3	鹿町工業	黒川 怜 3	鹿町工業	川原 稜平 2	鹿町工業						
	スクラッチ	男		足達健士郎 3	鹿町工業	田中 颯 3	鹿町工業	近藤陽南太 2	鹿町工業						
インディビジュアルタイムトライアル	男	3:55.11	西原 永晃 3	鹿町工業	3:57.86	近藤陽南太 2	鹿町工業	3:58.31	足達健士郎 3	鹿町工業					
なぎなた	個人試合	女	6/4	濱崎 明里 3	松浦	松口 莉菜 3	松浦	成富 百花 3	松浦						
		成富 百花 3		松浦	松口 莉菜 3	松浦									
	演技	女		濱崎 明里 3	松浦	富野梨々美 3	松浦								

令和5年度(第75回)長崎県高等学校総合体育大会 新記録一覧

NO	期日	競技名	性別	種目	氏名	学校名	学年	記録	大会 タイ	大会 新	県高 タイ	県高 新	県 タイ	県 新	備考
1	6/4	陸上	男	100m	中川 穂泉	佐世保西	3	10.36		○		○			
2	6/4	陸上	男	100m	植松 康太	長崎南	3	10.42		○	○				
3	6/5	陸上	男	200m	植松 康太	長崎南	3	21.25		○					2次予選
4	6/5	陸上	男	5000m	川原 琉人	五島南	3	14:15.98		○					
5	6/5	陸上	男	4×100mR	濱村・達木 植松・橋本	長崎南	2,3, 3,3	40.96		○					
6	6/6	陸上	男	4×400mR	橋本・近藤 橋本・植松	長崎南	3,2, 2,3	3:14.50		○					
7	6/4	陸上	女	100m	榎 並 彩	純心女子	3	12.12	○						
8	6/5	陸上	女	走幅跳	榎 並 彩	純心女子	3	5m71	○						
9	6/5	陸上	女	7種競技	井上 みさき	長崎日大	2	4743		○					
10	6/5	陸上	女	ハンマー投	竹村 紗奈	長崎女子	2	47m03		○		○			
11	6/5	ウェイトリフティング	男	67kg級	増田 真優	諫早農業	3	206(96/110)		○					
12	6/5	ウェイトリフティング	女	+64kg級	岩永 菜々美	諫早農業	3	123(55/68)		○					
13	6/34	ライフル射撃	男	エア団体	本多・森保・林	長崎東	2,2, 3	1799.3		○		○			
14	6/34	ライフル射撃	男	BP	内田 翼	長崎北	3	233.1		○					
15	6/34	ライフル射撃	女	AR	宮川 莉子	長崎北	3	244.6		○		○			
16	6/5	ライフル射撃	女	BR	森保 詩乃	長崎北	1	251.8		○		○			
17	6/4	自転車	男	フライング200mタイム・トライアル	田中 衛太	鹿町工業	3	10.92		○					
18	6/4	自転車	男	チームスプリント	本村・田中	鹿町工業	3,3	1:18.78		○					
19															
20															
21															
22															
23															
24															
25															
26															
27															
28															
29															
30															
31															
32															

# 令和5年度全国高等学校定時制通信制体育大会長崎県予選大会結果

令和5年6月11日(日)

会場：長崎地区各高校

## ○バスケットボール(会場：長崎工業高等学校 第1体育館)

	優勝	2位	3位	3位
男子	佐世保中央夜間部	佐世保中央昼間部	佐世保中央通信制	佐世保工業定時制
	優勝	2位	3位	3位
女子	佐世保中央昼間部	佐世保中央夜間部		

## ○卓球(会場：長崎工業高等学校 第2体育館)

団体	優勝	2位	3位	3位
男子団体	鳴滝昼間部	佐世保中央昼間部	鳴滝通信制	
女子団体	鳴滝通信制	佐世保中央通信制	こころ未来	
個人	優勝	2位	3位	4位
男子個人	山越一輝(こころ)	森山歩(佐中昼)	内田樹(鳴滝昼)	長野晴(佐中昼)
女子個人	山越由依(こころ)	野田真央(鳴滝通)	山下未旺(鳴滝通)	今西真奈(佐中通)

※男子団体：昨年度佐世保中央昼間部が全国優勝のため2校が県代表として出場する。

※女子団体：鳴滝通信は4大会連続優勝 注：個人戦は全国大会出場順位をつけるため3位決定戦を実施

## ○バドミントン(会場：鳴滝高等学校 体育館)

	優勝	2位	3位	3位
男子団体	佐世保中央昼間部	大村高校定時制	鳴滝昼間部	こころ未来
女子団体	こころ未来	鳴滝夜間部	佐世保中央夜間部	島原高校定時制
男子個人	竹口空来(佐中通)	橋本雄太朗(鳴滝通)	樋渡魁斗(大村定)	西村脩斗(佐中昼)
女子個人	岩藤千花(こころ)	脇川亜芽(こころ)	山崎未夕(島原定)	濱口実梨(鳴滝通)

※女子団体：こころ未来は3大会連続優勝

## ○バレーボール

※男子 鳴滝高校定時制のみ参加 全国大会バレーボール競技への出場が理事会にて承認された。

※女子 参加校なし

## ○サッカー

※参加校なし

## ○軟式野球

※長崎工業定時制のみ参加 全国大会西九州地区大会への出場が理事会にて承認された。

なお、全国大会西九州地区大会は、佐賀県多久市野球場(6/24)にて開催予定。

## ○その他

### 剣道

※男子個人 松山翔(佐世保中央通信制)に全国大会剣道競技個人戦への出場が理事会にて承認された。

中山敬心(佐世保工業定時制)に全国大会剣道競技個人戦への出場が理事会にて承認された。

◎優勝校及び上位選手(網掛け)に全国高等学校定時制通信制体育大会の出場資格が与えられた。

<p>件 名</p>	<p>第43回国民体育大会九州ブロック大会について</p>
<p>概 要</p>	<p><b>【第43回国民体育大会九州ブロック大会について】</b></p> <p>1 大会期間及び開催競技</p> <p>(夏季) 5月28日(日)、カヌー(スラローム、ワイルドウォーター)          6月25日(日)、水泳(アーティスティックスイミング)          7月11日(火)～8月13日(日)          体操(トランポリン、新体操、競技)、テニス、ローイング、馬術、スポーツクライミング          カヌー(スプリント)、空手道、ボウリング、ゴルフ、水泳(水球)</p> <p>(秋季) 8月19日(土)～8月27日(日)          サッカー、バスケットボール、ウエトリフティング、ハンドボール、ソフトテニス、卓球          軟式野球、フェンシング、柔道、ソフトボール、弓道、ライフル射撃、剣道          アーチェリー、銃剣道、なぎなた、ボクシング、バレーボール、バドミントン          ラグビーフットボール、ホッケー</p> <p>(冬季) 12月2日(土)～12月3日(日)          アイスホッケー</p> <p>2 開催県          大分県(10市、2町)、熊本県(1市)、福岡県(1市)</p>

令和5年度国民体育大会第43回九州ブロック大会  
夏季大会 日程及び会場一覧

令和5年5月28日(日)～8月13日(日) (競技日◎ 練習日○ 予備日△ 設當日□)

競技名		種別・種目		5月						九州代表数	会場 市町	地 村	競技会場	練習会場
				24 (水)	25 (木)	26 (金)	27 (土)	28 (日)	29 (月)					
カヌー	スラローム ワイルドウォーター	成年男子	スラロームカヤックシングル				□	○	◎		4	豊後大野市	リバーパーク犬飼 特設カヌーコース	同左
			スラロームカナディアンシングル				□	○	◎		1			
			ワイルドウォーターカヤックシングル				□	○	◎		1			
		成年女子	スラロームカヤックシングル				□	○	◎		3			
			スラロームカナディアンシングル				□	○	◎		1			
			ワイルドウォーターカヤックシングル				□	○	◎		1			
競技名		種別・種目		6月						九州代表数	会場 市町	地 村	競技会場	練習会場
				21 (水)	22 (木)	23 (金)	24 (土)	25 (日)	26 (月)					
水泳	アーティスティックスイミング	少年	女子				□	○	◎		1	別府市	別府市堂青山プール	同左
競技名		種別・種目		7月						九州代表数	会場 市町	地 村	競技会場	練習会場
				9 (日)	10 (月)	11 (火)	12 (水)	13 (木)	14 (金)					
体操	男子	トランポリン		□	○	◎					3	大分市	サイクルショップコダマ大洲アリーナ メインアリーナ	同左
				□	○	◎					3			
	少年女子	新体操			□	○	◎	◎			4			
競技名		種別・種目		7月						九州代表数	会場 市町	地 村	競技会場	練習会場
				12 (水)	13 (木)	14 (金)	15 (土)	16 (日)	17 (月)					
テニス		成年男子		□	○	◎	◎				5	大分市	大分スポーツ公園 レゾナックテニスコート	同左
		成年女子		□	○	◎	◎				5			
ローイング		成年男子	舵手つきフォア		□	○	◎	◎	△		2	熊本県 菊池市	菊池市斑蛇口湖 ポート場	同左
			シングルスカル		□	○	◎	◎	△		3			
		成年女子	舵手つきクワドルブル		□	○	◎	◎	△		3			
			ダブルスカル		□	○	◎	◎	△		2			
			シングルスカル		□	○	◎	◎	△		3			
			舵手つきクワドルブル		□	○	◎	◎	△		2			
		少年男子	ダブルスカル		□	○	◎	◎	△		3			
			シングルスカル		□	○	◎	◎	△		2			
		少年女子	舵手つきクワドルブル		□	○	◎	◎	△		3			
			ダブルスカル		□	○	◎	◎	△		1			
		シングルスカル		□	○	◎	◎	△		2				
体操		成年男子	競技			□	○	◎			2	大分市	サイクルショップコダマ大洲アリーナ メインアリーナ	同左
		成年女子				□	○	◎			1			
		少年男子				□	○	◎			4			
		少年女子				□	○	◎			4			
馬術		成年男子		□	○	◎	◎	△		12	豊後大野市	豊後大野市営 三重総合グラウンド三重馬術場	同左	
		成年女子		□	○	◎	◎	△		10				
		少年		□	○	◎	◎	△		13				
スポーツクライミング		成年女子			□	◎	◎	△		3	大分市	サイクルショップコダマ大洲アリーナ 館内ボルダリング場・ クライミングウォール	同左	
		少年男子			□	◎	◎	△		3				
		少年女子			□	◎	◎	△		3				
カヌー	スプリント	成年男子	カヤックシングル		□	○	◎	◎	△		4	豊後高田市	豊後高田市 真玉B&G海洋センターカヌー場	同左
			カナディアンシングル		□	○	◎	◎	△		4			
		成年女子	カヤックシングル		□	○	◎	◎	△		3			
			カナディアンシングル		□	○	◎	◎	△		1			
		少年男子	カヤックシングル		□	○	◎	◎	△		4			
			カヤックペア		□	○	◎	◎	△		2			
			カナディアンシングル		□	○	◎	◎	△		4			
		少年女子	カナディアンペア		□	○	◎	◎	△		2			
			カヤックシングル		□	○	◎	◎	△		4			
			カヤックペア		□	○	◎	◎	△		2			
		カヤックフォア		□	○	◎	◎	△		2				
空手道		成年男子			□	○	◎			3	大分市	大分スポーツ公園 レゾナック武道スポーツセンター レゾナックメイン競技場	大分スポーツ公園 レゾナック武道スポーツセンター レゾナック武道場	
		成年女子			□	○	◎			3				
		少年男子			□	○	◎			2				
		少年女子			□	○	◎			2				
ボウリング		成年男子			□	○	◎	◎		5	大分市	OBSボウル	同左	
		成年女子			□	○	◎	◎		4				
		少年男子			□	○	◎	◎		4				
		少年女子			□	○	◎	◎		3				
ゴルフ		少年男子			○	◎			5	大分市	大分富士見カントリー倶楽部	同左		
競技名		種別・種目		8月						九州代表数	会場 市町	地 村	競技会場	練習会場
				8 (火)	9 (水)	10 (木)	11 (金)	12 (土)	13 (日)					
水泳	水球	少年男子			□	○	◎	◎			3	大分市	大分県立大分商業高等学校 プール	大分県立大分真鶴高等学校 プール
		女子			○	◎	◎			1				

令和5年度国民体育大会第43回九州ブロック大会  
秋季大会 日程及び会場一覧

令和5年8月17日(木)～8月27日(日) (競技日◎ 練習日○ 予備日△ 設営日□)

競技名	種別・種目	8月					九州 代表数	会場地	競技会場	練習会場		
		16 (水)	17 (木)	18 (金)	19 (土)	20 (日)					21 (月)	
サッカー	成年男子			□	○	◎	◎	2	別府市	別府市宮実相寺多目的グラウンド・ 別府市宮実相寺サッカー競技場北	別府市宮実相寺サッカー競技場南	
	少年男子			□	○	◎	◎	◎	3	大分市	大分スポーツ公園 レゾナックグラウンド・ レゾナックサッカーラグビー場A・B	大分県サッカー協会人工芝グラウンド
	少年女子			□	○	◎	◎	◎	3	中津市	三光総合運動公園多目的広場 永添運動公園天然芝・人工芝グラウンド	福海ふれあい広場 永添運動公園人工芝グラウンド
バスケットボール	成年男子		□	○	◎	◎		2	中津市	ダイハツ九州アリーナ メインアリーナ・サブアリーナ	同左	
	成年女子		□	○	◎	◎		2				
	少年男子		□	○	◎	◎		4	中津市	大分県立中津南高等学校 体育館	同左	
	少年女子		□	○	◎	◎		4				
ウエイトリフティング	成年男子		□	○	◎	◎		※10	宇佐市	三和酒類スポーツセンター	同左 ※九州代表数は、1位から5位までの 票に2名ずつ	
ハンドボール	成年男子		□	○	◎	◎		2	大分市	コンパルホール 体育室	同左	
	成年女子		□	○	◎	◎		3		サイクルショップコタマ大洲アリーナ メインアリーナ	同左	
	少年男子		□	○	◎	◎		3		大分県立大分雄城台高等学校 体育館	同左	
	少年女子		□	○	◎	◎		2		大分県立大分鶴崎高等学校 多目的競技場	同左	
ソフトテニス	成年男子		□	○	◎	◎	△	2	大分市	大分スポーツ公園 レゾナックテニスコート	同左	
	少年男子		□	○	◎	◎	△	3				
	少年女子		□	○	◎	◎	△	4				
卓球	成年女子			□	○	◎	◎	3	杵築市	杵築市文化体育館 アリーナ	杵築B&G海洋センター体育館	
	少年男子			□	○	◎	◎	2				
	少年女子			□	○	◎	◎	6				
軟式野球	成年男子			□	○	◎	◎	△	5	大分市	大洲総合運動公園 別大興産スタジアム	大洲総合運動公園 軟式野球場
		別府市	別府市民球場	別府市宮実相寺球場								
フェンシング	成年女子			□	○	◎	◎	3	日田市	日田市総合体育館 体育室	同左	
	少年男子			□	○	◎	◎	2				
	少年女子			□	○	◎	◎	2				
柔道	成年男子			□	○	◎		3	大分市	大分スポーツ公園 レゾナック武道スポーツセンター レゾナックメイン競技場	大分スポーツ公園 レゾナック武道スポーツセンター レゾナック武道場	
	女子			□	○	◎		4				
ソフトボール	成年男子		□	○	◎	◎	△	2	竹田市	竹田丸福スタジアム	竹田市立竹田中学校グラウンド 竹田市立竹田南部中学校グラウンド 竹田市立竹田小学校グラウンド 竹田市立南部小学校グラウンド 竹田市立教小中学校グラウンド	
	成年女子		□	○	◎	◎	△	1		竹田丸福多目的広場B		
	少年男子		□	○	◎	◎	△	2		竹田市飛田川野球場		
	少年女子		□	○	◎	◎	△	2		竹田丸福多目的広場A		
弓道	成年男子		□	○	◎	◎		3	大分市	大洲総合運動公園 弓道場	同左	
	成年女子		□	○	◎	◎		3				
	少年男子		□	○	◎	◎		2				
	少年女子		□	○	◎	◎		2				
ライフル射撃	成年男子	FR3P				○	◎		3	由布市	大分県立庄内屋内競技場	同左
		FR60PR				○		◎	4			
		AP60				○	◎		3			
	成年女子	R3P				○	◎		4			
		AR60W				○	◎		4			
		AP60W				○		◎	4			
	少年男子	AR60J				○	◎		5			
		BR60J				○		◎	4			
		BP60J				○		◎	3			
		AR60WJ				○		◎	5			
少年女子	BP60WJ				○	◎		3				
剣道	成年女子				□	◎		3	大分市	大分スポーツ公園 レゾナック武道スポーツセンター レゾナックメイン競技場	大分スポーツ公園 レゾナック武道スポーツセンター レゾナック武道場	
	少年男子				□	◎		3				
	少年女子				□	◎		3				

競技名	種別・種目	8月						九州 代表数	会場地	競技会場	練習会場
		16 (水)	17 (木)	18 (金)	19 (土)	20 (日)	21 (月)				
アーチェリー	成年男子			□	○	◎		2	由布市	由布市湯布院スポーツセンター 第一競技場	同左
	成年女子			□	○	◎		2			
	少年男子			□	○	◎		3			
	少年女子			□	○	◎		3			
銃剣道	少年男子				□	○	◎	2	別府市	別府市民体育館 アリーナ	同左
なぎなた	少年女子	□	○	◎				5	大分市	大分スポーツ公園 レゾナック武道スポーツセンター レゾナックメイン競技場	大分スポーツ公園 レゾナック武道スポーツセンター レゾナック武道場

競技名	種別・種目	8月						九州 代表数	会場地	競技会場	練習会場	
		20 (日)	21 (月)	22 (火)	23 (水)	24 (木)	25 (金)					
ボクシング	成年男子		□	○	◎	◎	◎		4	大分市	大分スポーツ公園 レゾナック武道スポーツセンター レゾナックメイン競技場	同左
	成年女子		□	○	◎	◎	◎		2			
	少年男子		□	○	◎	◎	◎		4			

競技名	種別・種目	8月						九州 代表数	会場地	競技会場	練習会場
		23 (水)	24 (木)	25 (金)	26 (土)	27 (日)	28 (月)				
バレーボール	成年男子		□	○	◎	◎		2	大分市	サイクルショップコダマ大洲アリーナ メインアリーナ	同左
	成年女子		□	○	◎	◎		2	杵築市	杵築市文化体育館 アリーナ	杵築日&G海洋センター体育館
	少年男子		□	○	◎	◎		4	大分市	大分スポーツ公園 レゾナック武道スポーツセンター レゾナックメイン競技場	大分県立鶴崎工業高等学校 体育館
	少年女子		□	○	◎	◎		4			
バドミントン	成年男子			□	○	◎	◎	5	中津市	ダイハツ九州アリーナ メインアリーナ・サブアリーナ	同左
	成年女子			□	○	◎	◎	2			
	少年男子			□	○	◎	◎	2			
ラグビーフットボール	成年男子	□	○	◎	○	◎		3	由布市	由布市湯布院スポーツセンター 人工芝競技場	由布市湯布院スポーツセンター
	女子	□	○	◎	○	◎		3			
	少年男子	□	○	◎	○	◎		3			
ホッケー	成年男子	□	○	◎	◎	◎		1	玖珠町	メルヘンの森スポーツ公園ホッケー場・ 玖珠町総合運動公園陸上競技場	同左
	成年女子	□	○	◎	◎	◎		1	九重町	九重町活きいきランド多目的グラウンド (九重町立このえ緑陽中学校)	同左
	少年男子	□	○	◎	◎	◎		1			
	少年女子	□	○	◎	◎	◎		1			

### 令和5年度国民体育大会第43回九州ブロック大会

#### 冬季大会 日程及び会場一覧

令和5年12月2日(土)～12月3日(日) (競技日◎ 練習日○ 予備日△)

競技名	種別・種目	11月		12月				九州 代表数	会場地	競技会場	練習会場
		29 (水)	30 (木)	1 (金)	2 (土)	3 (日)	4 (月)				
アイスホッケー	成年男子			○	◎	◎		4	福岡県 福岡市	福岡県立総合プール スケートリンク	同左
	少年男子			○	◎	◎		1+(1)			



# 令和5年6月定例県議会の概要について

各 課 共 通

令 和 5 年 7 月



## 令和5年6月定例県議会の概要について

### 概 要

#### 「一般質問」での教育委員会関係の主な質疑応答

##### 近藤 智昭 議員

##### ◇離島振興について

##### (1) 学校教育におけるICTの利活用について

- ①「離島半島を含め、長崎県全体で教育のICT化を推進するにあたって、どのような取組を展開してきたのか。そして、今後、ICTを活用した教育をどのように進めていくのか。

##### (教育長答弁)

ICTを活用して、子供たち一人一人が、情報活用能力を身に付け、自分の能力や特性に応じた学びを進めるためには、まず、指導に当たる教員が授業の中で端末を活用する意識を高め、そのスキルアップを図ることが重要であると考え、指導力の向上に重点を置いた取組を行ってきたところです。

具体的には、研修会の実施や各種協議会の開催、学習支援サイトの構築等により、端末の基本的な使い方や、実際の授業での活用方法を共有してきたところであり、今後は、学力向上に効果が期待できる実践例等を基にして、さらに授業と子供たちの学びの充実を図ってまいります。

また、離島半島地域の小規模校においては、単独の学校では授業の中で子供同士がお互いに学ぶ機会が限られるため、ICTを活用し学校を超えてつながり、学び合う取組も展開してきました。

今後につきましては、令和7年度に大村市にあります県教育センター内に「遠隔教育センター」を開設し、小規模校への授業配信を行うなど、地理的制約を受けないICTの利点を生かした長崎ならではの学びに一層力を入れてまいりたいと考えております。

##### 大場 博文 議員

##### ◇教育行政について

##### (1) 小中学校の給食費の無償化について

- ・小中学校の給食費の無償化についての県の考えは。また、給食費の無償化を国の制度として創設するよう、国に対し働きかけをお願いしたいが、県としての考えは。

##### (教育長答弁)

学校給食は、学校給食法に基づき、設置者と保護者の経費負担により実施されるもので、給食費の無償化については、各市町において判断されるものであり、また、県

が市町に対して支援を行うことについては、本県の厳しい財政状況を踏まえると困難であると考えています。

一方、国では、一昨日「こども未来戦略方針」が示され、子育てに係る経済的負担を軽減するため、学校給食費の無償化の実現に向けて実態調査した上で、課題の整理を行い、具体的方策を検討するとしています。

また、全国知事会においても、国に対し、少子化の進行等の社会情勢が変化する中、国全体として学校給食費の負担の在り方を抜本的に整理した上で、国の責任で財源を含め、具体的な施策を示すよう、要望が検討されているところであります。

## (2) 県立学校等の存続、充実のための支援について

- ・「県立高校の魅力化や特色ある取組についてどのように考えているのか。

### (教育長答弁)

少子化の進行に伴い、離島半島地域の県立高校では小規模化が進んでおり、学校の枠を超えて地域資源を活用した特色ある学びを実践するなど、中学生にとって魅力ある高校づくりに努めていく必要があると考えています。

その一例として、昨年度、島原市内の県立学校5校が市や商工会議所等の協力のもと高校生カフェをオープンし、地元の食材を使った手作りケーキや島原茶の提供などを通して、市民の方々に生徒達の日頃の学習の成果や活躍を間近に見ていただく機会となりました。

この取組を先行事例として、今年度から、地域の市町や産業界などと一体となって、魅力ある学校と地域づくりを目指す「高校・地域連携イキイキ活性化事業」に新たに取り組んでおり、その一環として、島原市では、多くの市民が集う「島原城大手門市」の企画・運営に高校生が主体的に関わり、学校での学びを地域で実践していくことを計画しております。

本事業を通して、高校生が学校だけでなく、地域も学びのフィールドとして、人と触れ合い、産業を学びながら、ふるさとへの想いを育むとともに、進路実現にもつながるコミュニケーション力や課題解決力を磨きあげることができるよう、教育環境を充実させることで、魅力ある学校づくりに努めてまいります。

### 山田 朋子 議員

#### ◇教育行政について

##### (1) AIドリル等のサービスの導入について

- ・「学習データ活用による個別最適な学びの推進事業」の取組概要と、次年度以降サービスの利用を継続する場合の費用負担についてお尋ねしたい。

(教育長答弁)

本事業は、県立高校が、A Iドリルの実証研究として導入しているもので、18の指定校が11の教材を使用することとしております。

来年度以降、A Iドリルを導入する場合には、教科書や参考書と同様、利用料金は保護者負担が基本となるものと考えております。

(2) 休日の部活動の地域移行について

- ・新たに地域移行することにより保護者負担が生じている。今年、新たに6箇所を実施するモデル事業では、各地区において、保護者負担がないよう取組をお願いしたい。

(教育長答弁)

各市町においていろいろ工夫しながら、できるだけ負担が生じないよう取り組みたいと聞いております。

#### 千住 良治 議員

◇県内の人材育成・人材確保について

(1) 産業人材の育成・確保について

①各市町における企業誘致に伴う県立高校の産業人材の育成について

- ・今後の県立学校における産業人材の育成については、どのように考えているのか。

(教育長答弁)

現在、産業人材の育成については、産業界と連携し、インターンシップや先端技術を活用した実習を行ったり、教員を先端企業に派遣したりすることで、地域の産業の動向にも対応した教育の充実に努めているところです。

そのため、産業労働部や産業界等と今後より一層連携を深めながら、例えば半導体製造に関わる技術者を養成するために、工業高校において、半導体の基礎から応用、製造方法までを総合的に学習できる新たな科目の開設を検討するなど、時代のニーズに即した人材の育成に努めてまいります。

(2) 教員の育成・確保について

①教員の魅力アップへの取り組みについて

- ・採用試験倍率の改善を目指すに当たり、教師のイメージアップを意識した取組が必要だと考えるが、どのような取組を考えているか。

(教育長答弁)

教員採用試験の志願倍率が低迷している中にありまして、多忙な教員の魅力アップを図るために、今年度から「夏休み充電宣言」に取り組んでまいります。

この取組は、夏休み中における「年休取得促進」と「教員自身が主体的に取り組む研修」を柱としており、現在活用されていない「承認研修」に着目し、全国に先駆けて自分磨きにつながる幅広い研修の受講を可能とするものであります。

教員が長期の休業期間を活用して、心身の休養を図り、自ら希望する研修を通して自分を磨き、しっかり充電したあとに生き生きと授業に取り組むことは、子供たちの成長に還元できるだけでなく、長崎で教員になりたいと希望する人を増やすことにもつながっていくと考えております。

②教員確保における人材の掘り起しについて

- ・教員の確保については、長崎県においても深刻な状況であり、人材の掘り起こしを行う必要があると思うが、今後どのような取組を行っていくのか。

(教育長答弁)

教員免許更新制度が昨年7月に廃止され、免許が失効した方でも簡単に再取得ができるようになったことを好機ととらえ、スマートフォンなどから簡単に登録できる「学校スタッフマッチングシステム」を今年度新たに構築することとしております。

併せて、登録された方に対しては、不安があると思いますので、学校に勤める前にペーパーティーチャーセミナーを実施するなど、教壇に立つことへの不安や、悩みに寄り添うサポート体制の整備を進め、人材を掘り起こし、教員の確保に努めてまいります。

◇部活動の地域移行について

(1) 県内の現状と今後の動きについて

①各市町の取り組み現状について

- ・本県における、部活動の地域移行の現状はどのようになっているのか。

(教育長答弁)

部活動の地域移行については、現在、全市町において学校、保護者、指導者等から構成される協議会等が設置され、地域の実情に応じた具体的な取組内容の検討が進められているところです。

今年度、運動部では長崎市、大村市、長与町、川棚町、波佐見町が、文化部では新上五島町が国の指定を受け、実施主体の構築や人材確保の在り方など、円滑な地域移行に向けた実証事業に取り組むこととしております。

②人材確保について

- ・地域移行の全国的な課題として、指導者の確保が挙げられているが、本県における人材確保の取組はどのように考えているのか。

(教育長答弁)

円滑に部活動の地域移行を進めていくためには、指導者が安定的に確保されることが極めて重要だと考えております。

このため、今年度、退職教職員や大学生、保護者の皆様などご協力いただける指導者をリスト化し、市町や地域クラブ等へ情報を提供できるシステムの構築に取り組むこととしております。

③指導者が安心して指導できる体制づくりについて

- ・指導者を確保するためには、指導者が安心して指導ができるような体制づくりが特に重要だと考えるが、県の考えは。

(教育長答弁)

地域クラブは、学校管理下で行う学校部活動と異なり、参加者の会費等で運営され、活動にあたっては実施計画を作成し、さらにトラブルや事故への対応などの管理責任を明確にしたうえで、保護者の理解と多くの関係者の連携協働により行われるものであると考えております。

そのため、今後、市町が地域移行を進める中で、適切な管理運営ができる地域クラブの整備を促進することが、指導者が安心して指導できる体制づくりにもつながりますので、県としても、市町の協議会に積極的に参画し、指導助言をするなど、しっかりとフォローアップを行ってまいりたいと考えております。

④学校施設使用について

- ・地域移行に伴い、公共スポーツ施設の利用団体の増加が考えられることから、地域クラブ等が学校施設を利用しやすい環境が必要であるとするが、県の方針は。

(教育長答弁)

昨年12月に国において策定された「総合的なガイドライン」において、地域移行を進めるために学校施設の活用や低廉な利用料の設定など、地域クラブ等が利用しやすい環境づくりに取り組むよう示されたところであり、本県においても、今年3月に同様の方針を策定したところです。

今後、地域クラブ等が活動拠点を確保できるよう、学校施設の開放に向けて、市町に対し働きかけを行ってまいりたいと考えております。

**坂口 慎一 議員**

◇教育行政について

(1) 県内の空調設備設置状況について

①県内公立学校の空調設置率は、全国と比べるとどのような状況か。

(教育長答弁)

県内公立学校の空調の設置状況でございますが、普通教室については、ほぼ全ての学校に設置されておりますが、理科室等の特別教室の設置率は小中学校で48パーセント、高等学校で42パーセント、特別支援学校で71.6パーセントと全校種において、議員から紹介のあった全国平均を下回っている状況です。

②特別教室の空調設置率が低い市町に対して、県としてどう対応していくのか。

(教育長答弁)

特別教室への空調設置につきましては、設置経費や維持管理費など、多大な財政負担を伴うことから、各市町がそれぞれの実情に応じて、校舎の老朽化対策などを含め、整備の優先順位を総合的に判断されているものと考えております。

ただいまご指摘がありましたように、本県の設置率が非常に低いという状況を踏まえ、県としましても、空調設置に関する各市町からの相談には丁寧に対応するとともに、特に設置率の低い市町に対しては、引き続き国の補助制度や他の自治体の状況等について、情報提供を行いながら、整備に向けて働きかけを行ってまいります。

◇地域振興について

(1) 地域伝統芸能の継承について

①地域の伝統芸能に関する調査について

・地域の伝統芸能に関する調査について、どのような結果が得られたのかお尋ねしたい。

(教育長答弁)

昨年度実施した地域の伝統芸能に関する調査では、県内全ての市町が、地域の伝統芸能を有し、文化財指定のもの、未指定のものを合わせて351団体が、各地域において活動しております。

また、各市町における地域の伝統芸能への支援については、16の市町に制度があり、道具の修理等を含む活動費補助、後継者育成補助などの支援を行っております。

一方で、伝統芸能を継承する上での課題としましては、今後、少子高齢化や過疎化が進む中で、担い手の確保などが挙げられております。



②継承に向けた今後の取組について

- ・例えば、映像、音声など、様々なメディアに記録保存していく方法もあると考えるが、県の見解を伺いたい。

(教育長答弁)

担い手不足等で継承が困難な伝統芸能については、誕生した背景や歴史とともに、その活動状況や技術などを映像などで記録保存することや、その記録を学校教育など様々な場面において活用していくことは意義があると考えておりますので、そのような取組を市町等に働きかけてまいりたいと考えております。

**中村 俊介 議員**

◇子育てしやすいまちづくり

(1) 地域で子どもを育てる環境づくり

- ・地域で子どもを育てる環境づくりについて、県はどのように考えているのか、またどのような取組を進めているのか。

(教育長答弁)

学校、家庭、地域が相互に繋がり、豊かな出会いや体験を通じ、地域全体で子供たちを育む環境づくりを進めることは重要であり、その中核をなす取組として、地域学校協働活動を推進しているところです。

この活動は、学校が自治会や公民館などの多様な団体と繋がり、各々ができることや強みを活かしながら、通学時の見守りや放課後の学習支援、あるいは地域の伝統行事等に取り組むことで、子供たちを豊かに育む環境づくりを推進しております。

この取組をさらに活性化させるために、引き続き各種研修会を通じまして、優れた実践事例の共有を図りますとともに、学校と地域をつなぐパイプ役として活動を支えるコーディネーターの育成にも努めてまいります。

(2) 教員の働き方改革について

- ・教員の多忙さの実態や働き方改革の必要性をこれまでどのように保護者に周知してきたのか、また、働き方改革を今後どのように進めていくのか。

(教育長答弁)

これまで、様々なPTA組織と情報共有や意見交換を重ね、教員の多忙さについて理解を図るとともに、保護者向け広報誌を活用して、学校の働き方改革の必要性を広く発信してまいりました。

今後は、7月下旬に、有識者や民間企業の方からなる「教職の魅力化作戦会議」を新たに立ち上げ、学校現場における業務の実態を診断・分析していただくとともに、

教職の魅力発信や人材確保等の在り方についても提言いただき、教員が働きがいを感じられるような、実効性のある施策につなげてまいります。

(3) ICTを活用した家庭における負担軽減

- ・整備されたICT環境を活用して家庭における負担を軽減するために、どのような取組を行っていくのか。

(教育長答弁)

端末を家庭に持ち帰って学習に使用するなどの取組も増えている中、保護者との連絡用ツール等としての活用の方も広がっており、例えば、端末を使った欠席連絡や学校からの文書配信、或いはオンラインによる面談などに活用する学校も見られます。これらの事例は家庭の負担軽減につながることから、県及び市町の教育委員会や学校長からなる協議会で、積極的に活用例を情報提供するとともに、県のGIGAスクール推進サイトで発信することで、各学校の具体的な実践がさらに広がっていくよう努めてまいります。

(4) 学校給食における地産地消の推進について

学校給食での地産地消の状況はどのようになっているのか

(教育長答弁)

県教育委員会では、年2回、地域の食材を重点的に使用する「地場産物使用推進週間」を設定しており、この間、各市町においては、地場産物を使用した郷土色豊かな学校給食の実施だけでなく、地域の生産者と連携した農業・漁業体験学習や調理講習会などが行われております。

このような取組により、期間を定めて行った令和4年度の調査結果では、県内産物の使用割合が75.5パーセントとなり、この10年で約5ポイント上昇しています。

今後とも、地産地消による学校給食を「生きた教材」として食育の充実を図るとともに、県内食材の積極的な使用に努めてまいります。

(5) いじめや不登校への対応について

- ・いじめや不登校の未然防止、さらに不登校児童生徒への支援について、どのように取組を進めていくのか。

(教育長答弁)

いじめや不登校を未然に防止するには、子供たちが抱える悩みを早期に把握し、支

援に繋げていくことが重要であるため、本年度から、スクールカウンセラーの配置方法を見直し、全ての小中学校で日常的に相談できるようにするなど、教育相談体制の充実に努めています。

また、不登校児童生徒への支援については、昨年度、新たに作成した教職員向けのガイドラインを全ての学校に配布しております。さらに今年度から、美術館など民間施設と連携し、様々な体験活動を通して子供たちの社会的自立を支援する新たな取組を始めたところです。

引き続き、悩みを抱える子供たちに寄り添いながら、いじめの未然防止や不登校児童生徒への支援に全力で取り組んでまいります。

### 白川 鮎美 議員

#### ◇ジェンダー平等の推進について

##### (1) 教育分野におけるジェンダー平等の現状とその取組について

- ・教育現場の管理職に女性が少ない理由と、今後の登用に向けた取組を聞きたい。

##### (教育長答弁)

これまでに実施した教職員へのアンケート調査から、女性管理職が少ない理由には、教頭職の多忙さや多岐にわたる業務遂行への不安があることが分かりました。

このため、学校運営を俯瞰する役割を担う教務主任や研究主任等に女性を積極的に起用することを各校長へ呼びかけ、管理職登用までにスモールステップを踏ませることにより、組織マネジメントに対して自信が持てるよう配慮しているところです。

併せて、今年度は多忙であります教頭職の働き方改革に焦点を当て、様々な業務が教頭に集中している現状の改善を図ってまいります。

#### ◇離島留学制度について

##### ①「これからの離島留学検討委員会」の役割、進捗、計画について

- ・県教育委員会が4月20日に「これからの離島留学検討委員会」を設置したが、その役割と進捗状況、今後の予定は。

##### (教育長答弁)

壱岐高校の離島留学生在が亡くなられたことをしっかりと受け止め、今回、現行制度を総括的に検証し、生徒の皆さんが安心して生活を送れるとともに、制度が持続可能なものになるよう、今回、検討委員会を開催したところであります。

現在、対馬市、壱岐市、五島市の各検討部会において、離島留学生やその保護者等を対象にしたアンケート調査の結果などをもとに協議を行っており、今後、検討委員

会において、8月末を目途に今回の事案の検証結果と制度の改善策のとりまとめを行う予定としております。

②離島留学に関するアンケート調査の結果について

- ・離島留学生などの当事者が感じる課題を抽出するために実施したアンケート結果の内容をどのように捉えているのか。

(教育長答弁)

アンケート結果をみると、各校の教育内容については概ね高い評価を受けていることや、本制度が教員や里親の方々による細やかな配慮や献身的なサポートの上に運用されている実態について改めて認識いたしました。

一方で、食事や住居環境、相談体制などの面で様々な課題が寄せられており、今後、制度の改善や充実に向けて取り組んでいく必要性を強く実感したところです。

③県が配置している留学支援員の役割について

- ・離島留学を実施している対馬市、壱岐市、五島市のそれぞれに離島留学支援員を配置している。支援員は留学生の学校外の生活をサポートする役割として生徒の立場に立って学校・里親・実親との連携を担うべきであると考えているが、現状として十分に対応できているのか。支援員の要件と役割について伺いたい。

(教育長答弁)

離島留学支援員については、資格要件は特にありませんが、生徒との面談や里親宅の訪問だけでなく、地域との連携や広報活動など幅広い業務を担っていただいているところであります。

今回の検討部会では「支援員にもっと生徒や里親に寄り添う時間を与えることが重要である」とか、「生徒のSOSをキャッチするためには、専門家なども交えた体制の構築が必要である」とのご意見もいただいております。こうした点も踏まえながら、今後、支援員の業務の見直しや分厚い支援体制の構築について検討してまいりたいと考えております。

④里親制度の在り方について

- ・里親のアンケート結果では、留学生の対応に戸惑うことや、学校や保護者との連携不足などを指摘する声もあることから、里親が安心して子どもを受け入れることができる環境整備が必要である。また、児童福祉法上の里親とは異なる点なども含めて里親制度の在り方を見直す必要があるのではないか。

(教育長答弁)

本来、離島留学制度における里親は、実親に代わって養育する児童福祉法上の里親とは異なることから、担うべき役割や支援体制、或いは「里親」という呼び方も含めて、検討委員会の中で幅広く議論していただくこととしております。

⑤転校・退学者の現状とその対策について

- ・「これからの離島留学検討委員会」第1回の会議の中で、離島留學生の状況として転退学者数を報告していたが、離島留學生の2割以上の生徒が転退学する状況についてどのように捉えて、今後、どのような対策を検討していくのか。

(教育長答弁)

様々な事情を抱えながら親元を離れ、新しい環境の下で高校生活をスタートさせたにも関わらず、学校内で集団に適応することが難しくなったなどの理由により転退学する生徒がいることから、カウンセリングなど、支援体制の一層の強化が重要であると考えています。

一方で、本制度は、各校の特色に応じて、高い目的意識と意欲を持った生徒が入学してくることを前提としているため、生徒と保護者が離島留学の趣旨や、親元を離れて生活することの大変さなども事前に十分理解したうえで入学していただけるよう、今後、体験入学時の個別の進学相談を充実させてまいります。

⑥知事に今回の壱岐事案と今後の離島留学制度に対する見解を伺いたい。

(知事答弁)

前途ある若者の尊い命が失われたことを大変重く受け止めており、その背景に何があったのかを検証するとともに、改めて離島留学制度の運営上の課題について、現行制度を総括的に検証する必要があると思います。

本県のしまには特有の豊かな自然や歴史・文化、そして、人の温かさがあふれており、離島留學生には、そのような環境の中で安心して充実した学校生活を送ってほしいと考えております。

そのためには学校や里親だけでなく、保護者や地域を巻き込みながら、留學生を見守る体制を整備し、より魅力的で持続可能な制度となるよう改善を図っていく必要があると考えております。

**大久保 堅太 議員**

◇教育行政について

(1) 県立高校の存続と魅力化について

- ・少子化が進行する中で、高校が存続していくためには、学校の魅力化が必要であると考える。今後の県立高校の在り方や方向性をお尋ねしたい。

(教育長答弁)

少子化の進行により、離島半島地域の県立高校では小規模化が進んでおり、学校を維持できなくなれば、引いてはその地域の活力の低下につながるのではないかと危惧しております。

そこで、今年度から、地元市町と連携し、魅力ある高校の学びの創出と地域の活性化を連動させた新たな取組を実施することとしており、「地域を担う子供達は地域で育てる」という気運を醸成していきたいと考えております。

また、令和7年度に予定している遠隔教育センターの開設により、小規模高校の学びの充実を図ってまいります。これらの取組を通じて子供達にとって地元の高校で学ぶことが選択肢の一つとなるよう、魅力ある学校づくりに努めてまいります。

(2) ながさきモデルの充実について

①離島留学制度は、いわゆる教育版ながさきモデルであると考えており、一層の充実を願っている。改めて離島留学制度の特徴を伺いたい。

(教育長答弁)

離島留学制度では、県立高校5校に語学やスポーツなど特色ある学科やコースを設置しており、その学びに魅力を感じ、目的意識の高い生徒たちが県内外から集い、本県のしまならではの豊かな自然や文化の中で互いに切磋琢磨し、様々な体験を通して成長していけるような学びの環境を提供しています。

現在、壱岐での事案を受け、今後の制度の在り方を検討しているところであり、家族の元を離れて来た生徒たちが、安心して学校生活を送ることができ、しまの中で友人や里親、また島民とのぬくもりのある交流を通して成長していけるような制度の改善に努めてまいります。

②離島留学制度の他に、長崎県を支える人材育成の視点から、長崎県の特徴的な取組、いわゆるながさきモデルとしてどのようなものがあるのか。

(教育長答弁)

予測困難な時代を生きる生徒たちに必要な資質や能力は、自ら考え、行動し、他者と協働しながら解決策を導いていく探究力であり、新たな価値を創造しようとするチャレンジ精神や発想力ではないかと考えています。

そのような生徒を育成するために、今年度から新たに県立高校5校に「文理探究科」を設置し、生徒が自らの問題意識を基に課題を設定し、解決策を導き出していく探究型学習に取り組んでいます。

また、約半年間にわたり、スタートアップ企業の経営者などとの対話を重ね、ビジネスプランを生徒自身が練り上げていくプロセスを通して起業家精神を育てていく「アントレプレナーシップゼミ」なども実施しているところでもあります。

**畑島 晃貴 議員**

◇教育について

(1) 県立高校の役割と魅力強化に向けた取組について

- ・選ばれる県立高校をめざすためには、地域と連携し、特色ある学校作りを進めるべきと考えるが、県としての取組を伺いたい。

(教育長答弁)

現在、国の中央教育審議会の特別部会において「高等学校の在り方」について議論が行われており、その中で、高校を持続的な地方創生の核として位置づけ、地域資源を活用した県と市町との協働による魅力ある学校づくりについてもテーマとなっているところです。

こうした国の動きも踏まえ、全国に先駆けて、今年度から、市町と連携して、高校の魅力化と地域の活性化を一体的に進めていくこととしており、この取組の中で、人や産業など地域の資源を活用したその高校ならではの学びについて、外部の知見者や地元の事業者等も交えながら議論を深め、将来を見据えた魅力ある高校づくりに努めてまいります。

(2) 遠隔教育の活用について

- ・特に、離島半島地域の県立高校においては、遠隔技術を活用することは効果的と考えるが、設置を予定している長崎県遠隔教育センター（仮称）の狙いを伺いたい。

(教育長答弁)

遠隔教育センターにつきましては、全国で3番目となるICTを活用した新たな学びの拠点として、令和7年4月に大村市の県教育センター内に開設予定としており、今年度から本格的な準備を進めているところです。

遠隔教育センターでは、教員数が限られている離島半島部の小規模高校に対して、学校単独では授業の開設が難しい科目等を配信することにより、生徒たちの学びの充実を図ってまいります。

また、授業配信にとどまらない先進的な取組として、大学・企業等と連携した探究的な学び、進学や就職などの進路希望に応じた講座、海外の学校等と結んだ国際交流など、外部機関とも連携しながら、多様な学びを提供するよう計画しております。

このようなICTの活用を通じて、これまで学校だけではできなかった幅広く豊かな学びを実現し、今後の予測困難な時代において、広い視野を持って主体的に人生を切り拓くことのできる生徒の育成を図ってまいりたいと考えています。

**本多 泰邦 議員**

◇教育行政

(1) 不登校児童生徒対策について

①令和5年度から新たに実施している不登校児童生徒支援事業について、進捗状況はどうなっているのか。

(教育長答弁)

この事業は、美術館や博物館での作品鑑賞や、自然の家など青少年教育施設での自然体験、さらに地元プロスポーツチームとの交流など、子供たちが「行ってみよう」と思える学校以外の「学びの場」を提供し、自己肯定感や自己有用感を育みながら、未来に向けて一步を踏み出すきっかけを作っていこうとするものです。

現在の状況としては、県は関係施設と連携し13のプログラムを準備したところであり、実施主体となる市町は、長崎市、佐世保市を含む10市町が、県のプログラムを活用したり、市町独自のメニューを実施することとしております。

今後も引き続き、子供たちの自発的な行動を促せるような魅力的なメニューの充実に取り組み、まだ手を挙げていない市町に対しても事業への積極的な参加を促してまいります。

②新たに実施する事業の中で、保護者の悩みにも対応できるような仕組みができないか。

(教育長答弁)

本事業においては、多くの不登校児童生徒が保護者同伴で参加することが想定されますので、子供たちの体験活動中に、保護者同士が交流できる場としても意義があると考えております。

さらに、参加者の希望に応じ、現地にスクールカウンセラーを派遣し、保護者に対しても専門的な視点からの助言を行うことが可能であります。

今後、本事業を通して、一人でも多くの子供たちと保護者が「未来への確かな一歩」を踏み出すことができるよう、全力で取り組んでまいります。



**「予算決算委員会 文教厚生分科会」での教育委員会関係の主な概要**

**【議案】**

□ 第52号議案「令和5年度長崎県一般会計補正予算（第3号）」のうち関係部分

→ 可決

□ 報告第1号知事専決事項報告「令和4年度長崎県一般会計補正予算（第16号）」のうち関係部分

→ 承認

□ 第52号議案「令和5年度長崎県一般会計補正予算（第3号）」のうち関係部分

・子どもの安全対策として、公立小中学校のスクールバスへの安全装置の装備を補助する経費について

・子どもの安全対策として、特別支援学校のスクールバスへの安全装置の装備に要する経費について

（堀江ひとみ委員）

安全装置の補助に手を挙げているのは2市ということだが、手を挙げていない市町に対して、県としてどのように対応するのか。

（教育環境整備課長）

市町教育委員会に対し、法の主旨や補助制度を周知するなど、児童生徒の安全の確保について働きかけていく。

（深堀ひろし委員）

安全装置を止めるだけの単純作業とならずに、きちんと取り残されている子どもがいないか確認するような体制を整えるべき。安全マニュアルは整備されているのか。

（児童生徒支援課長）

昨年度の事案発生後、文科省の通知に従ってヒューマンエラーを防ぐために各学校の安全管理マニュアルを見直すなど、学校における安全管理を徹底するよう通知した。そのうえで、補完的な役割として、安全装置の整備を検討するよう呼びかけている。

・高等学校における「共通」教科情報の指導體制の強化に要する経費について

（宮本法広委員）

高等学校における「共通」教科情報の指導體制の強化に要する経費267万円の補正予算について、財源内訳が国庫でもなくその他となっているのはなぜか。

（高校教育課長）

本事業は文部科学省の事業であり、文部科学省が民間企業に外部委託をし、その企業と本県が契約を結ぶこととなっているため、財源はその他となっている。

(宮本法広委員)

本事業の内容について教えて欲しい。

(高校教育課長)

これまでも情報という教科はあったものの、新しい学習指導要領となってこの情報の教科の中にプログラミングという分野が入ってきたり、情報の教科が大学入学共通テストに課されることとなった背景があり、そういった中で本県においては、この情報の正式な免許状を取得している教員の割合が56%ということで、全国的に低い状況にある。高度な専門的な内容や大学入試に対応するために教員を養成する必要がある、国の事業を活用し、県内の情報系学部を持つ大学と連携をして正式な免許状を教員に交付するための研修や試験問題の作成などを委託する事業である。

#### 「文教厚生委員会」での教育委員会関係の主な概要

##### 【陳情審査】

- 陳情番号15 「要望書」(松浦市)
- 陳情番号17 「令和6年度 県の施策等に関する重点要望事項」(佐世保市)
- 陳情番号19 「要望書」(大村市)
- 陳情番号20 「国政・県政に対する要望書」(長崎県町村会)

- ・ 陳情番号17 「令和6年度 県の施策等に関する重点要望事項」(佐世保市)  
(県立世知原少年自然の家の運営存続について)

(堤典子委員)

世知原少年自然の家は、令和6年度から日帰り施設として運営するとのことであるが、宿泊機能がなければ利用者が減少するのではないかと危惧しているところである。地域の方の意見も聞きながら慎重に進めていただきたいが県の見解は。

(生涯学習課長)

学校については、次年度からの利用に向け、佐世保青少年の天地との一体的な利用や日帰り施設としての活用について検討していただいているところである。さらに、新たな活用の可能性として佐世保のコンベンション協会や民間の方、地域の方の意見を聞きながら、検討していきたいと考えている。

(吉村洋委員)

佐世保青少年の天地、世知原少年自然の家、千々石少年自然の家の3施設を一つの指定管理者が管理していることについて、今後の検討課題としてほしいと思うが、県の見解は。

(生涯学習課長)

3施設を一括して管理することで、効率的、計画的な予算執行や施設間の交流など、効果的な管理運営が可能となっているものと認識している。

施設の運営については、今後、様々な検討をしていく必要があると認識している。特に、佐世保青少年の天地と世知原少年自然の家については、国土交通省主催の民間事業者からの意見を聞くサウンディングに参加する予定としており、今後の活用や指定管理の在り方について検討していきたいと考えている。

**(県立武道館の機能拡充について)**

(吉村洋委員)

県立武道館に遠的弓道場を作っていただきたいとの要望だが、検討が進んでいるのか状況を説明してほしい。

(体育保健課長)

高校生を除く県内の弓道競技人口は364名のうち県北地域が71名という状況である。また、遠的競技の大会は国民体育大会と有段者五段以上が出場できる全日本弓道遠的選手権の二大会のみで、近的競技に比べると限定的である。県内の遠的競技用施設は、長崎市、島原市、大村市に市営の弓道場があり、大村市の弓道場が本県弓道競技の選手強化の拠点となっている。仮に新たに整備するとなると約1億3千万円ほどの整備費用がかかり、既存の体育施設の老朽化が進んでいる中、そちらへの対応が急務であることから、県として新たな整備をするのは困難である。以上の点については昨年度の本委員会でも同様の指摘をいただいており、佐世保市担当部局には説明させていただいたところである。

(吉村洋委員)

競技をやっている人が全体でも少なく県北で71人と言うが、その数ではなくやっている人たちがもっと拡大してやっていきたいという思いがある中で、施設がないというのは致命的である。参加できる大会は二大会しかないとはいえ、遠的の競技施設がないことで参加できないということに繋がってしまう。財政的に厳しいとはいえ、佐世保市も用地を提供するという話なので、もう少し検討を加えることができるのではないかと。

(体育保健課長)

先ほども申し上げたとおり、県有施設の機能をしっかり改修しながら、県民の方々に提供することがまず優先だと考えている。

(吉村洋委員)

老朽化した施設を改修するという中に遠的施設も入れ込んで計画していくことができると思うがどうか。

(体育保健課長)

現在の県立武道館は、本館と弓道場がわかれている状況であり、さらに今回の要望の中でも別地でご提案がされているため一体的に改修するのは厳しいと考えている。現在の競技強化の方法も、県央地域を中心に県内各地から練習に来ている状況なので、整備は難しいと考えている。

(吉村洋委員)

県内3施設はすべて市営で佐世保だけ県営というのはどうかということが出るかもしれないので、例えば、施設設置は、県と市と一緒にやって、あとの管理は佐世保市でといういろんなやり方もあると思う。だからもうだめだということではなく、そういうこともテーブルに乗せて、今後、まだ佐世保市とも協議をしていく余地があると思うがいかがか。

(教育長)

現時点では厳しい状況である。ただ、何度も要望にあげてくるということは、競技者の声や佐世保市の思いもあるかと思うので、現地を視察したり、この陳情の背景にどういったことがあるのか佐世保市と話をしてみたい。

#### 【議案外】

#### □ 政策等決定過程の透明性等の確保などに関する資料

##### ・ 1,000万円以上の契約状況一覧表について

(宮本法広委員)

「重要文化財対馬宗家関係資料保存修理事業委託」について、県内の企業では対応できる業者がないのか、過去の経緯等も含めて教えていただきたい。

(学芸文化課企画監)

本事業については高度な技術が必要であり、文化財保護法に基づく「選定保存技術の選定並びに保持者及び保持団体の認定の基準」における保存技術に認定された「一般社団法人国宝修理装演師連盟」に加盟の業者に委託すること、また、修理場所としては、安全性及び設備の面から国立博物館内で行うこととされており、九州唯一の加盟団体である「宰匠」との随意契約となっている。

##### ・ 補助金内示一覧表について

(吉村洋委員)

「指定文化財保存整備事業補助金」中に「平戸領地方八奇勝(平戸八景)」とあるが、その補助事業の内容について教えていただきたい。

(学芸文化課企画監)

石橋の崩落防止のための工事である。

(吉村洋委員)

平戸八景を観光資源として、再発見するような企画を実施してはどうかと思うが、いかがか。

(学芸文化課企画監)

貴重なお話だと思うので、関係市に話をし、相談してみたいと思う。

#### □ 高校生の離島留学推進事業について

(白川鮎美委員)

里親の受け入れ要件も必要だと思うが、離島留学制度の里親の登録については、どのような登録手順が望ましいと考えているか。

(高校教育課長)

児童福祉法に基づく里親と離島留学制度での里親は、ともに名称は同じでも、役割は異なるものと考えている。児童福祉法では、実親がいない子どもたちを預かったり、要保護児童生徒を預かったりということでもかなり高い監護が求められると承知しているが、離島留学制度における里親については、食事を提供するだけでなく、話し相手になったり、相談相手になったりということでも、温かく子供たちを見守る必要があるだろうと思っており、その点が児童福祉法の里親と本制度の里親との違う部分かと考えている。とはいえ、本制度においても適格性が求められるところであり、各実施校で若干、基準や文言などが違う部分はあるが、人物的に問題がないということ、高校の教育活動や制度に理解があるということ、学校および関係者によって適任と認められるということの概ねこの三点を基準として認定をしているような状況である。

(白川鮎美委員)

里親の元で生活する生徒に対して、シャワーや食事の時間、部活動に対する様々な制限がかかっていたり、家事の手伝いを課されたりすることがあると聞いているがどうか。

(高校教育課長)

まずシャワーや食事の時間について、それぞれ里親さんのところで受け入れている人数の違いもあり、ある程度シャワーや食事の時間に制限がかかっているという実態は聞いているが、部活動については、部活動を制限するような話は聞いていない。また、家事の手伝いについては、親御さんとの話し合いの中で、例えば自立心を育てたいとか、協調性を身につけたいということで家事をさせているという話は伺ったことがあるが、いずれにせよ、それぞれ過度なストレスのかかるような制限や役割を与えることという

のは、認めにくいものだろうと思っている。今後、そういった実態を把握できるような組織的な体制も含めて検討してまいりたいと思っている。

#### □ 長崎県公立学校教員採用選考試験について

(宮本法広委員)

臨時的任用教職員の方に対する試験の免除について、一部免除ではなく、全部免除ができないか以前お尋ねした際に「人事評価制度が学校で始まっており、この評価で任用等の人事管理の基礎として活用することになっているので、臨時的任用教職員の一次試験すべての免除についても、この評価について勤務実態を実証するものとして活用できないか検討していく」という答弁をいただいていたが、その後どうなったのかお尋ねしたい。

(高校教育課人事管理監)

地方公務員法によると、臨時的任用は正式任用に際して、いかなる優先権も与えるものではないとあり、現状では一次試験の教職一般教養試験の免除を決定する際に調書、課題、論文などから多面的に評価をすることで、公正公平を担保している。委員お尋ねの臨時的任用の教員に関して、県立高校には常勤講師と非常勤講師がおり、現行の人事評価の対象については一年間、同一校で勤務した常勤講師が対象となり、一年に満たない常勤講師及び非常勤講師は人事評価の対象となっていない。昨年ご質問があった後、勤務実績を活用した専門試験の免除について検討したが、試験の公平性が担保されないということが懸念されたため、本年度の試験においては導入をしていない。しかし、本県では前年度の採用選考試験で成績優秀であった者には次年度の一次試験の全てを免除するという制度もあり、臨時的任用教員については、二次試験の模擬授業や面接において、その経験が十分に活かされていると思われる。新規採用となった際には教科指導のみならず、校務分掌業務や部活動指導など新卒者が経験していない業務についての経験が十分に活かされているため、臨時的任用教員としての経験を評価することについて引き続き検討してまいりたいと考えている。

#### □ 教職員の体罰について

(宮本法広委員)

懲戒処分基準の一部改定しての厳罰化や体罰・不適切な指導の再発防止のための指導力向上研修実施要項を一部改正したというのはどういったことか詳しく教えて欲しい。

(高校教育課人事管理監)

まず指導力向上研修の主な改正内容については、個々に応じた研修ということで、まず原因を分析し、それを振り返らせるということ。そして学校全体で意識を高めるという二つの柱を設けている。具体的には、事案が発生した時に、まずその原因の自己分析をさせ、研修計画を策定させる。その後、校長面談を通じて面談の中で行動目標を設定させ、日頃の管理職員による授業観察や面談等でその確認を行い、さらに個々に応じた

研修を行うことを義務化しており、人権教育、特別支援教育、それから教育相談など、それぞれの先生に求められるものを研修してもらおうという形にしている。加えて、校内研修などを充実させて、その学校としての取り組みということもやっていただき、最後に、該当職員の変容を検証していただいて、必要があれば指導主事等を派遣して、さらに指導支援を行っていく。必要があれば、研修期間もこれまでは一年と限っていたが、それを一年以上に延長することがあるということで改正をしている。

また、厳罰化については これまでは校長による指導があったが、軽微なものについても県教育委員会での指導ということにしており、指導力向上研修を一度受けたうえで、さらに体罰を行った教員については原則懲戒処分としている。

(宮本法広委員)

今後、体罰を起こさないために具体的にどうされていくのか教育長に伺いたい。

(教育長)

これまでは文書で教育長のメッセージを出していたものを、昨年9月には動画という形で、学校の先生に加え、保護者の皆さんに対して、不祥事防止に向けたメッセージを出したところだが、その後も一定の体罰を含む不祥事が発生したことは残念である。不祥事が起こったときに、なぜこの不祥事が起こったのか、その先生をその取り巻く環境はどうだったか、またその拳を振り上げる中でどういった背景があったのかということについて、しっかりと掘り下げる必要があると思っている。そういった事象の中の過去の経過をしっかりと我々も検証することが、再発防止につながるのではないかと考えているし、そういった案件の中でしっかりと我々が把握したことを学校関係者の方にもお伝えしたいと思っているところである。

## □ 夜間中学について

(宮本法広委員)

夜間中学について、現状どのような状況となっているのか。

(高校教育課長)

先月5月29日に各市町の教育長及び中崎教育長が参加した県市町教育委員会合同研修会があり、中崎教育長から夜間中学の設置について、県の考え方をお伝えをした。具体的には、不登校の児童生徒数が増加しているところを踏まえ、令和4年6月に文部科学省が夜間中学と不登校特例校との連携の可能性を示す方針を示したところで、全国的にも不登校特例校と夜間中学を抱き合わせた形の設置校が最近増えてきているということもあり、様々な形の学びの保証という観点から、改めて市町での不登校特例校を含めた夜間中学の設置の方針ということで、県の方から各市町の教育長にお願いをしたところである。要望があったら県として丁寧な調査を行ったり、市町に対してしっかりと支援を行っていきたいと考えている。

## □ 高校生の離島留学推進事業について

(浅田ますみ委員)

離島留学のマイナス面だけが今非常に取り上げられているような気がする。これまで長崎県が20年間、一生懸命やってきたこの制度ということ自体がどうなのか、本当にここで学んでよかったと思っている1,000人以上の生徒さんもいるわけだから、いい面を打ち出すとか、または、学科自体を見直すだとか、未来志向のやり方があるような気がするが、そのあたりはどうか。

(高校教育課長)

実態として、離島留学で来る生徒の中には、その学校での特色ある学びということよりも、環境を変えたいということで、入学しているというケースも見られる。我々が現在議論しているのは、入学段階でのアセスメントをしっかりとやっていく、つまり、里親さんに預けて本当に大丈夫な状態なのかどうか、実親さんがしっかりと協力していただけるのかどうか、そういったところを見極めながら、しっかりと受け入れるような受け入れ体制を構築していくことが必要だと考えている。そういった中で、離島留学制度をさらに魅力的なものにするという次のステップの中で、こういった魅力ある学びにしていくのか、あるいは現在5校ある離島留学実施校を6校や7校にしていくのか、そういった議論も必要だと考えている。

(浅田ますみ委員)

この離島留学制度は本当に長崎の魅力を発信できるものだと思う。今回、残念な事案があったが、そこをまた分岐点として、今後どのように実施していくのか教育長の決意みたいなものがあればお聞きしたい。

(教育長)

子どもたちに対するしっかりとしたフォロー体制をという厳しいご意見をいただいたが、一方で全国に先駆けて、20年間やってきた、このしまの特色ある学びの中で評価する意見もたくさんいただいた。今回の事案はしっかりと受け止め、離島留学を選択した子どもたちをどうしっかりと育ていけるか、あるいはこの制度が持続的なものになるかというようなことを、この離島留学検討委員会の中でもしっかりと議論していきたいと思っている。今は子どものみと限定した制度になっているが、これを親子留学という形ができないかと検討しており、今それぞれのしまがUIターンということで住まい、仕事など移住政策を展開しているが、ここにその学びを入れることによって、しま全体で子供を育てながら、県外から多くの子ども達を呼び込む「島育」というようなイメージで、新たな離島留学が描けるのではないかというご意見も聞いている。課題をしっかりと検証するとともに、これがまた未来志向の制度になるような方策にしっかりと取り組んでまいりたい。



□ 高等学校文化部活動（茶道部、華道部）の推進について

（浅田ますみ委員）

高校生の文化力を上げたい中で、県高等学校総合文化祭に参加できない部活動がある。これは茶道部や華道部などであり、流派がいくつかにまたがっていることから長崎県高等学校文化連盟に専門部を設置できず、部活動として参加できない状態が続いている。これは外部講師が主体となって指導している部活動に多いが、国民文化祭も控える中、これら日本の伝統や文化を継承している部活動に取り組む子どもたちをそのような場で活躍させるために教育庁で取り組んでいただきたいと過去に一般質問で質問したこともあるが、現状をお尋ねしたい。

（学芸文化課長）

茶道部、華道部の活動について、伝統文化の継承という意味でも、高校生の活動は大変重要なことだと思っている。昨年度末、茶道部、華道部について調査を行い、「ハイスクール茶会」の主催者などからも話を聞いたところ、活躍の場が少し少ないという風に認識している。今後は、生徒たちが活動を披露することの楽しさであったり、生徒間で交流することの重要性であったりをまず認識していただきたいと思い、今年度、諫早市で開催予定の県高総文祭にて発表の場を設けるよう、高文連とも連携して準備を進めているところである。

（浅田ますみ委員）

話にあった「ハイスクール茶会」は、流派を超えた素晴らしい活動の場であり、そのような場で継続的に活動できている部活動もあるが、それでもまだ限られている。最近、部活動の地域移行でスポーツの話などが出るが、それと同じで、それぞれの流派の先生にお願いして団体を作っていくなどして、もっと進めていただきたい。諫早市で開催予定の県高総文祭で発表の場を設けるとのことだが、実態としては、専門部が無いと教員同士の横軸が繋がりにくいと思うが、いかがか。

（学芸文化課長）

茶道部、華道部は、県に繋がる組織がないため、横の繋がりはまだ無いと認識している。県高総文祭などの機会をとおして、顧問間や生徒間の繋がりをつなぎ合わせながら、専門部の設置に結びつけられたらと思っている。

（浅田ますみ委員）

今後、国民文化祭までにしっかり出来ていくのか見ていきたい。茶道や華道は、発信する場が少ないからこそ、生徒たちのモチベーションを上げながら継続させていくことが重要だと思う。顧問は変わるが、外部の指導者は何十年も同じ学校で指導している場合もあり、そのような方を含めたいうえでどうなのかというところを、一歩二歩進めていただきたい。「部活動できていますよ」というだけでなく、そこから先のあり方をずっとお願いしている。一般質問に際しては教育長から答弁があったところでもあり、今後は

しっかりと進めていただきたいと思っているので、是非ともお願いします。

(教育長)

茶道部、華道部については、専門部ができればいいが、学芸文化課長が説明した内容が現状である。まずは、生徒たちに、外で披露する楽しみや流派を超えて学校間で交流する楽しみといった、茶道、華道が持つ幅広い楽しみを実感できるような機会を作ろうとしており、しっかり段階を踏んでやっていこうと思っている。令和7年度の国民文化祭は県内外から多くの方が参加する最大の文化イベントであるため、開催される前に、高校間の連携、部活動の推進といったところをしっかりと取り組んでまいりたいと思っている。

#### □ 夜間中学について

(堀江ひとみ委員)

設置主体は決まっていないが設置をするという方向で検討されていると理解をした。夜間中学について、今後のスケジュールはどうなっているのか。

(高校教育課長)

不登校の児童生徒が増えてきたという状況を鑑みて、不登校特例校と夜間中学を抱き合わせた学校の設置といった点からすれば、市町のほうがふさわしいという考え方に立脚し、今後、そういった市町が出てきたところで、細かいニーズ調査や側面的な支援を行っていききたい。また、長崎県としてはいつまでに設置をすると期限を区切っているわけではないが、できるだけ速やかに設置の方向で進んでいきたいと考えている。

#### □ 肢体不自由生徒の教育条件の整備について

(堀江ひとみ委員)

この4月、県内の県立高校に肢体不自由の生徒が入学した。学校現場は、サポート体制を整えているがその負担が半分になればいいと思うというような意見がある。そこで、質問であるが、この県立高校に支援員を増やしてほしいということに対する見解を求める。

(特別支援教育課長)

支援員については、例年、複数の高等学校から配置希望が出され、全配置希望校を視察し、優先順位をつけながら、配置校を決定しており、現在、9校に9名を配置している。

そのため、既に支援員を配置している学校や新規の学校への年度途中の配置は難しいが、近隣の特別支援学校から障害特性に応じた生徒への有効な支援のあり方について助言を行うなど、現場の先生方の負担にならないような支援方法を学校と一緒に考えていきたい。

(堀江ひとみ委員)

私は、やはり人的、財政的に確保してほしいと思う。支援をするためにその生徒にかなければいけない状況になると、先生の昼食時間や昼休みの時間を削ることになるので、今の状態を正だとはせずに、見直して頂きたいと思うが、教育次長、教育長は、どのように考えるか答弁を求めたい。

(教育長)

私は、この案件を十分に把握していないので、まず、しっかりと現在の状況について確認をしたい。

障害のある生徒が普通高校でチャレンジしたいという精神は尊重しないとけないと思っている。特別支援学校のフォローできちんとした体制がとれるのか、取れない場合はどうするのかについて、しっかりと対応を検討してまいりたい。

#### □ 夏休み充電宣言における承認研修について

(堤典子委員)

夏休み充電宣言が出された経緯についてお尋ねしたい。

(教育長)

教員のなり手不足の中で、いきいきと働く先生のスタイルの一つとして、夏休みにしっかりと休みをとり、承認研修を有効に活用してもらうことで、それを子供に還元する仕組みができないかという考えから夏休み充電宣言を組み立てた。

(堤典子委員)

しっかりと休養をして、夏休みの間に充電して、9月から元気に教壇にたてるような承認研修にしてほしいと考えるが見解は。

(教育長)

承認研修を承認する校長先生の考え方が大事であり、なぜ充電宣言を設定したのかということ由市町教委や校長先生にもしっかりと理解してもらいたい。これは学校文化の見直しの一つの象徴としての意味もあるため、市町教委や学校と協力して取り組んでいく。

#### □ ふるさと教育に関する子ども用図書の充実について

(堤典子委員)

ふるさと教育について、小学校4年生の授業に関連して学校から市町の図書館に資料を貸し出してほしいと依頼がくるが、大人向けの資料が多く、小学生に適した資料が少ない。郷土の歴史、文化を学べる教材や本が必要ではないか。

(生涯学習課長)

ふるさと教育の充実を、図書館と連携して取り組んでいきたい。市町教育委員会が小学校3年生、4年生向けの資料を作成し配布している。

県では第五次子どもの読書活動推進計画の策定をすすめているので、そこでふるさと教育についても協議していきたい。

#### □ 教職員の超勤について

(深堀ひろし委員)

超勤時間が45時間超えの教職員の割合について、2022年度の文科省の調査がマスコミから報道されているが、県内公立小中学校の月45時間超え職員の割合はどうなっているのかお尋ねしたい。

(義務教育課人事管理監)

県内の月45時間超え職員の割合は、小中学校で、令和4年度は18.1%となっており、令和3年度は20.3%、令和2年度は28.1%と徐々に改善傾向にある。

(深堀ひろし委員)

県は働きがい改革などにより教職員の意識・働き方を変えていくとしているが、実際の業務量について、どのような施策で減らしてきたのかお尋ねしたい。

(義務教育課人事管理監)

教職員の業務の見直し・改善については市町教委と協議を重ねているほか、これまでに部活動について週2回のノー部活動デーの数値目標の設定などを行ってきた。今年度の新たな取組として、超勤割合の高い教頭に焦点をあて、定時退校日の設定や、PTA業務・地域行事への関わり方の見直しなどを行っていく。

(深堀ひろし委員)

月45時間超えの割合は下がっていても、実際には業務の持ち帰り時間が増えているのではないのか、持ち帰り時間についてどう見ているのか、どの程度把握しているのかお尋ねしたい。

(義務教育課人事管理監)

具体的な調査は実施していないが、業務量が減らなければ根本的な改善につながらないことは承知している。学校以外が担うべき業務、学校が担う業務のうち教員が担う必要のない業務、教員の業務だけでも負担軽減が可能な業務、これらを洗い出して、分業・外部委託等を活用しながら全体的な業務量の削減に努める。

**□ 特別支援学校における図書の充実について**

(深堀ひろし委員)

文科省が2021年に公表した調査によると、蔵書数の目標である学校図書館図書標準の達成率が、普通学校の中学校では61.1%だが特別支援学校の中学部では3.6%と格差がある。県内の状況はどうか。

(教育環境整備課長)

令和2年3月末の特別支援学校の標準冊数等の達成状況は23.1%である。

(深堀ひろし委員)

普通学校と特別支援学校の格差について、教育庁としてどう考えているか。

(教育環境整備課長)

蔵書数の充実については、学校運営費の中に図書費を充当しており、各学校において、図書費の中で整備を進めるよう指導してまいりたい。

**□ 業務の持ち帰りについて**

(山本由夫委員)

数字上は超勤時間が減っていても、実際には業務を持ち帰っている実態があると聞いている。持ち帰りの実態を把握したうえでどのように業務量を削減していくか考えていくためにも、持ち帰りの調査をすべきだと考えているが、県としての見解をお尋ねしたい。

(義務教育課人事管理監)

教員の業務内容は教材研究や自分磨きなど際限がないものであるため、持ち帰っている業務がどのような内容なのか検討が必要となるが、委員のご指摘のとおり、持ち帰りの実態を把握したうえで業務量削減に向けた対策を講じていくためにも、調査について検討してまいりたい。

**□ 臨時的任用職員の採用について**

(山本由夫委員)

受験者数の減少や退職者の増加に伴い臨時的任用職員・講師の負担も増えている状況で、フルタイムで働いてしまうと採用試験の勉強時間がとれず受験に不利になるという話を聞いているが、そのような実態があるのかお尋ねしたい。

(義務教育課人事管理監)

熱心な先生ほど勉強する時間がないという実態はあるかと思う。採用選考の在り方については、文科省も「教員採用等の改善について」という通知の中で、筆記試験よりも人物評価を重視し、選考方法の多様化・選考尺度の多元化により改善を図る必要があるとの方針を示しているため、臨時的任用職員の採用試験の免除については引き続き検討

してまいりたい。

**□ 夏休み充電宣言の周知について**

(山本由夫委員)

夏休み充電宣言の承認研修ばかりが前面に出てしまい、現場にちゃんと伝わっているのか心配している。しっかり休んで、しっかり研修を受ける、そのメッセージが正確に届くことを望んでいる。

**□ 県立高校と私立高校の連携について**

(山本由夫委員)

県立高校の定員に対する充足率と、令和5年度入学者の入試における入学定員と実際の入学者数を教えて欲しい。

(高校教育課企画監)

県立高校の充足率については、平成30年度と令和5年度を比較しながら、申し上げると、平成30年度の充足率が88.9%、令和5年度が7.8ポイント下がり、81.1%となっている。本県の充足率の特徴は特に離島・半島地域の充足率が低くなっており、離島地域については、平成30年度が68.2%、令和5年度が59.4%と約8.8ポイント減少しており、半島地域については、80.5%から65.7%と約14.8ポイント減少というように、特に半島部の充足率の減少幅が著しく大きい状況となっている。また、令和5年度の全日制県立高校の定員と入学者数は、8,640人の定員に対して入学者数が7,011人となっており、割合は81%である。

(山本由夫委員)

私立高校では令和元年度と令和5年度の生徒数を比較するとあまり変わっていない。私立高校は魅力化に取り組んだり募集を強化したり、県も私立高校に学ぶべきことがあると思う。公私立それぞれの取組を共有して県全体でレベルアップしていく取組が必要ではないかと考えるがどうか。

(教育長)

建学の精神の私立学校と公立学校は離島半島部含めて一定の教育水準を保つというようなところで学校経営をやっているのだから、それを一律にして生徒比率の議論をするのはいかなものかというような話を公私立連絡協議会の中でしたところ。

生徒が減っていく中で、教育としても人口減少に向き合っていく必要があると考えている。想いは共有した上で、生徒比率にこだわるのではなく、それぞれの特色の中で切磋琢磨していき、長崎県のために公立私立の魅力を高め合っていけばいいと考えているので、総務部とも連携しながら取り組んでまいりたい。

□ 県立高校への支援員の配置について

(吉村洋委員)

支援員の関係で9校に9名を配置しているということであったが、現状を聞きたい。どのような障害を持った生徒が入って支援員が配置されているのか、配置校以外にも支援対象となる生徒がいるのか。

(特別支援教育課長)

昨年度の段階で、20校の高校から要望があり、20校すべてを視察し、優先順位をつけて配置したという状況である。学校によっては、肢体不自由のある生徒、発達障害等のある支援が必要な子どもが多数在籍している学校があり、そういった視点を持って配置校を決定している。

(吉村洋委員)

学校の先生方の負担が増えるということについては、やはりよくないので、支援員の配置をきちんとやってもらわないといけない。

やはり、高校に入った以上、手がかかるということであれば、必要な人員の配置というのは今後、具体的に考えていかなければいけないと思うがどうか。

(教育長)

普通高校に発達障害の子どもが非常に増えている状況にある。普通高校と特別支援学校の連携ということについては、国の方で検討がされている。支援員を増やすということも大事ではあるが、普通高校にいる障害のある子どもたち、或いは発達障害のような子どもたちに対して、どのような体制をとるかについては、教育委員会全体としての話だと思うので、高校教育課、特別支援教育課が連携しながら、どういう対応ができるかしっかりと考えてまいりたい。

